2026年度
第3回業務委員会
資料№8-1

カーボンクレジットの活用について

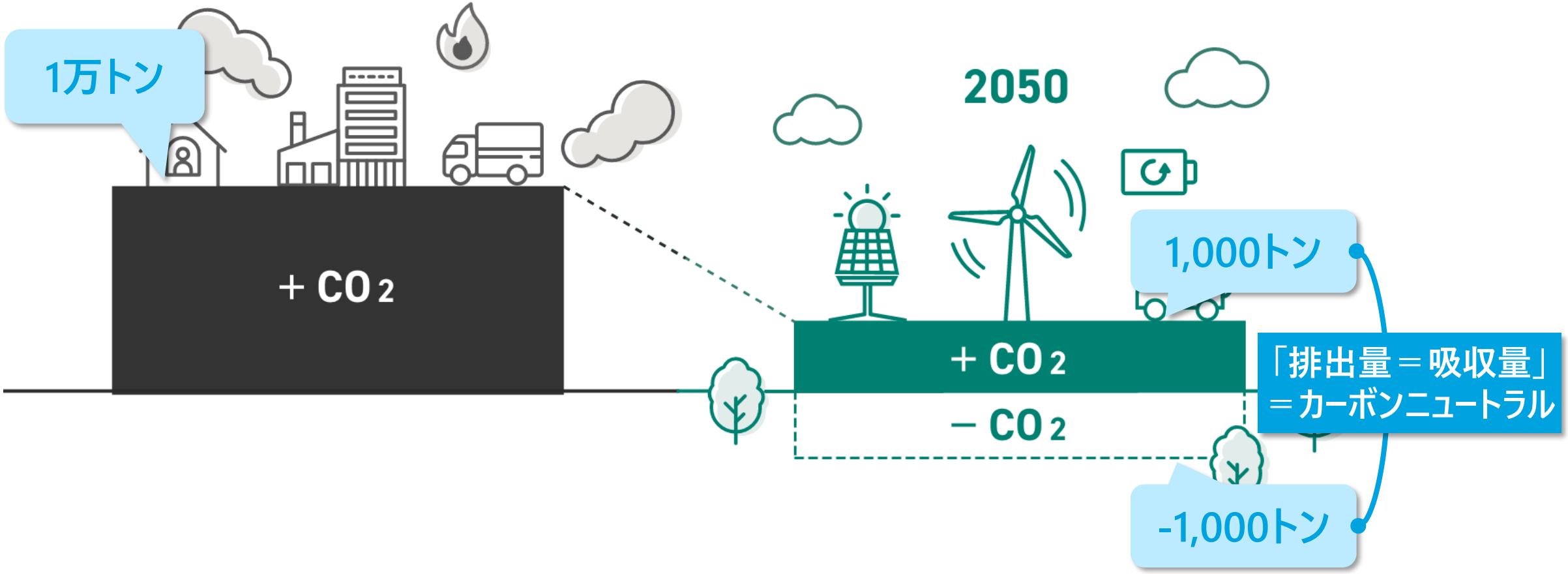
（一社）日本コミュニティーガス協会

カーボンクレジットについて

カーボンニュートラルとは

カーボンニュートラル＝温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること
2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言

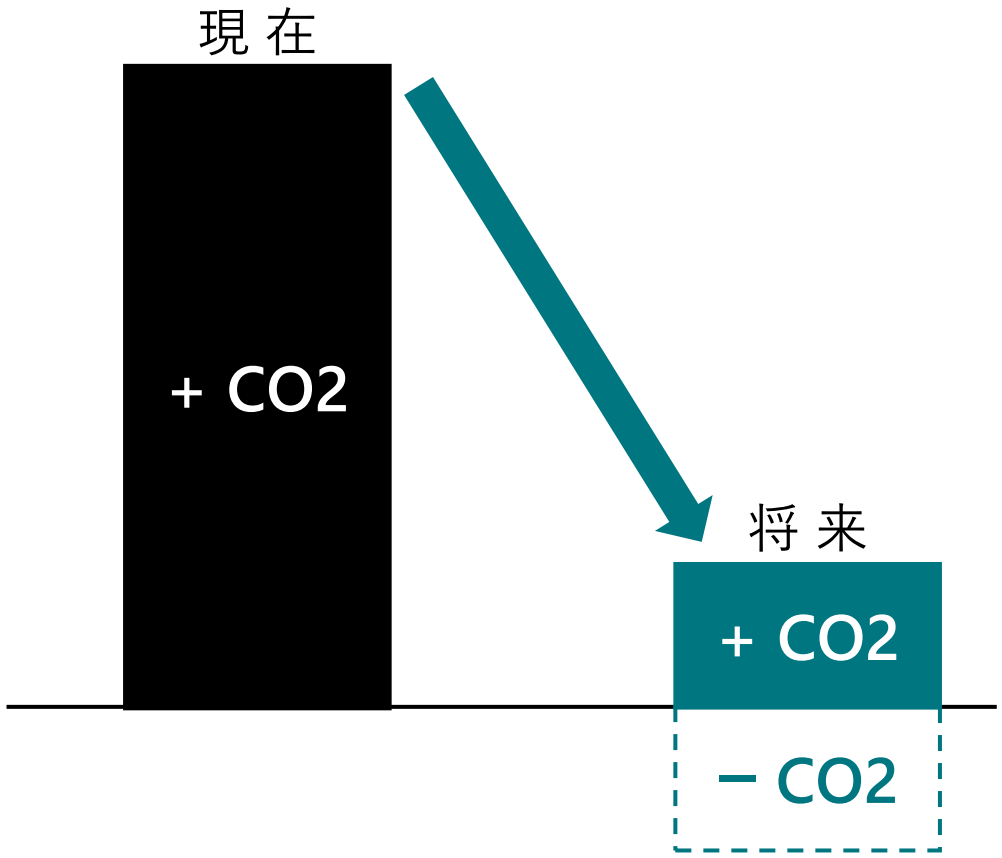
カーボンニュートラル化した際の
CO2排出量・吸収量イメージ



出所：カーボンニュートラルとは - 脱炭素ポータル｜環境省

カーボンニュートラルへ、LPガス産業としてできること

LPガスで削減できるCO2は限られているため、カーボンクレジットを使った相殺が重要になる



ガス業界での施策（例）

排出量削減

減らす	置き換える	
省エネ 高効率給湯器で 燃料使用量を削減	燃料転換 A重油・灯油から LPガスに転換	脱炭素なLPガス グリーンLPガスや rDME混合ガスに転換

LPガス使用ゼロにはできない・・・

置き換えてもCO2は発生する*・・・

排出量相殺

カーボンオフセット

カーボンクレジットを活用して、残った排出量を相殺

どうしても減らせないCO2があるため、カーボンクレジットによる相殺が必要

*：グリーンLPガスは将来的に生産から消費の過程でCO2排出量をゼロにすることを目指し、技術検討段階

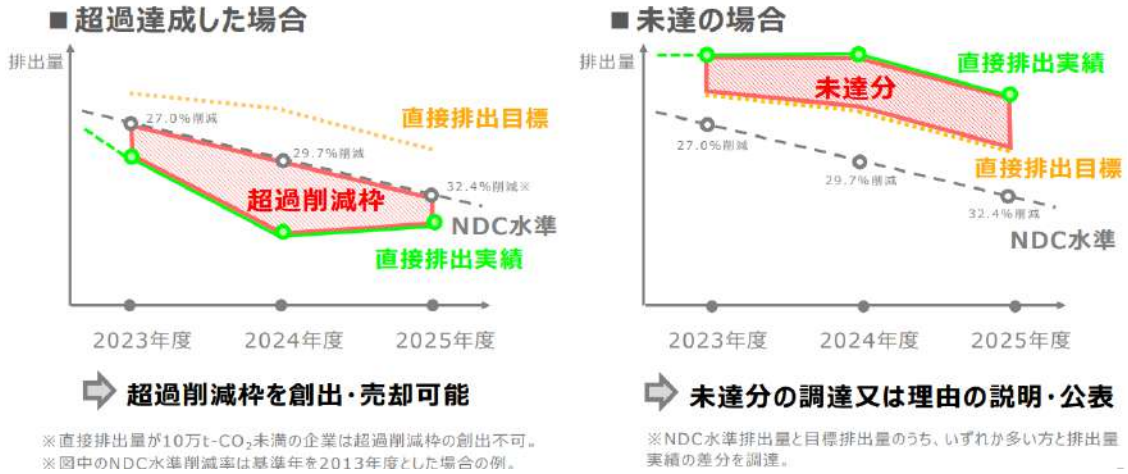
需要拡大するカーボンクレジット

2026年度よりGX-ETS排出権取引が義務化され、今後カーボンクレジットの需要はさらに伸びると予測されている

政策動向

GX-ETS排出権取引義務化

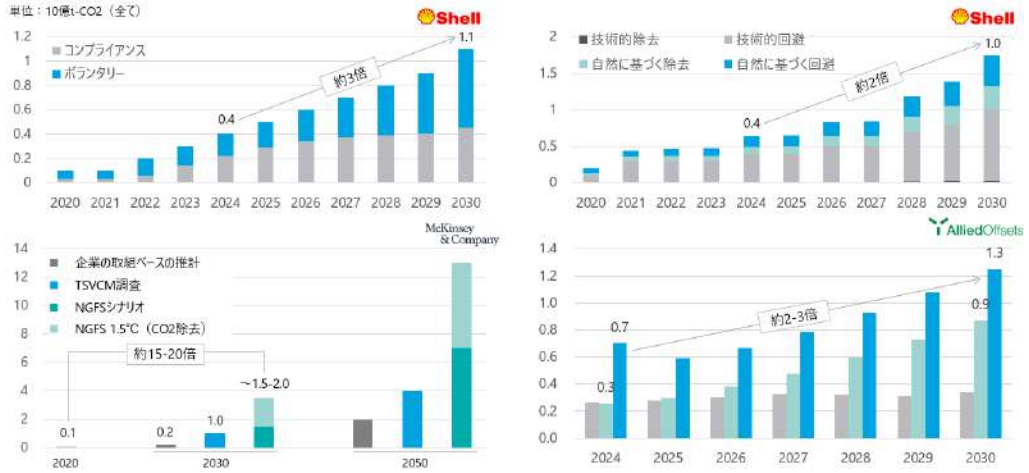
2026年度以降、多排出事業者は、
CO2削減目標が未達の場合、
カーボンクレジットでのオフセットが必要



カーボンクレジット市場動向

需要予測は増加傾向

各機関が**カーボンクレジットの将来の需要**予測を発表しており、政策を含む各方面からカーボンニュートラル化が求められ、基本は**増加傾向**となっている



出所：各種公開情報より作成

カーボンクレジットとは（創出方法）

省エネ等によりCO2を削減すると、その削減量が認証された後、カーボンクレジットを創出できる

（例）高効率給湯器導入で省エネされた場合

従来型の給湯器



省エネ機器導入



あるエコジョーズ導入プロジェクトでは
1,600台*で年間480t-CO2
240万円相当のクレジットを創出

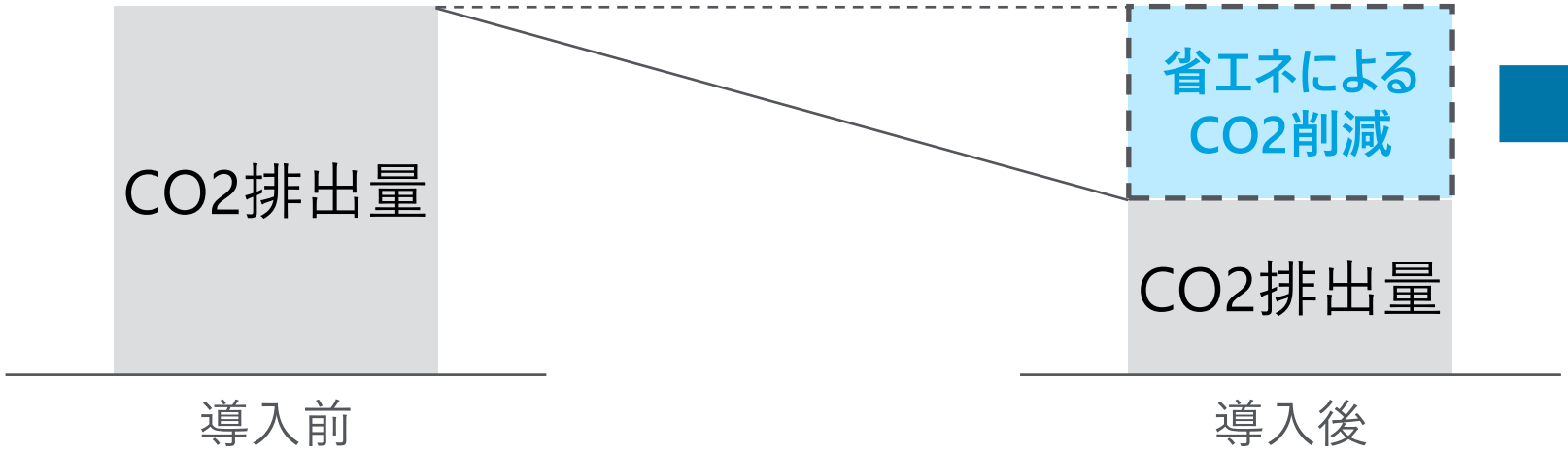
（*：毎年200台分の新規獲得を行い、モニタリング期間が8年）

認証機関



認証

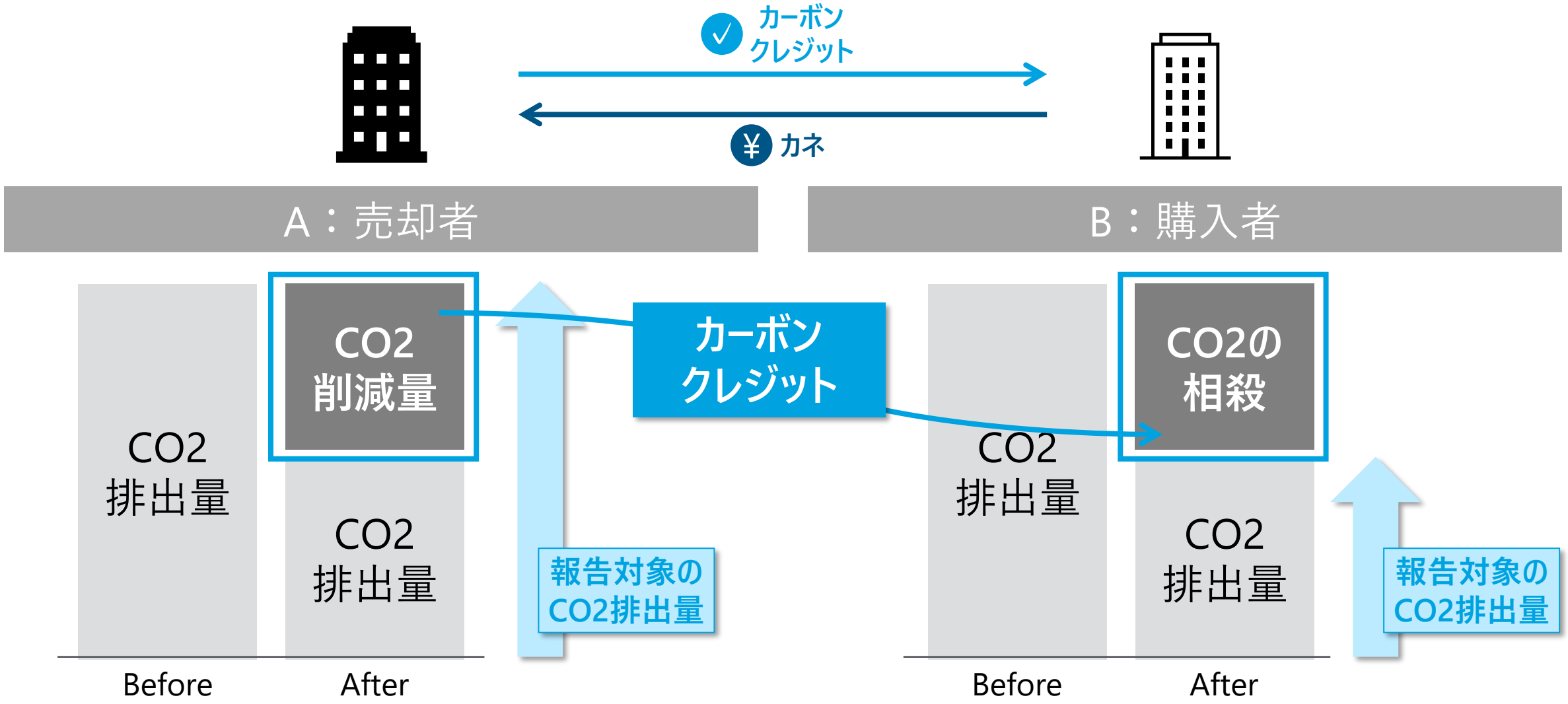
カーボンクレジット



出所：日本LPガス協会(Japan LP Gas Association)：LPガス機器：家庭用：エコジョーズ、J-クレジット制度「エコジョーズの導入によるCO2排出量削減プロジェクト」（エア・ウォーター・ライフソリューション株式会社）

カーボンクレジットとは（取引方法）

カーボンクレジットは、余った分を売却することができる。購入者はカーボンクレジットで排出量を相殺できる



カーボンクレジットを活用して、コミュニティーガス産業としてできること

カーボンクレジットの活用方法は2つあり、削減量をもとにしたクレジット創出と、クレジットを使った排出量の相殺

従来の省エネ

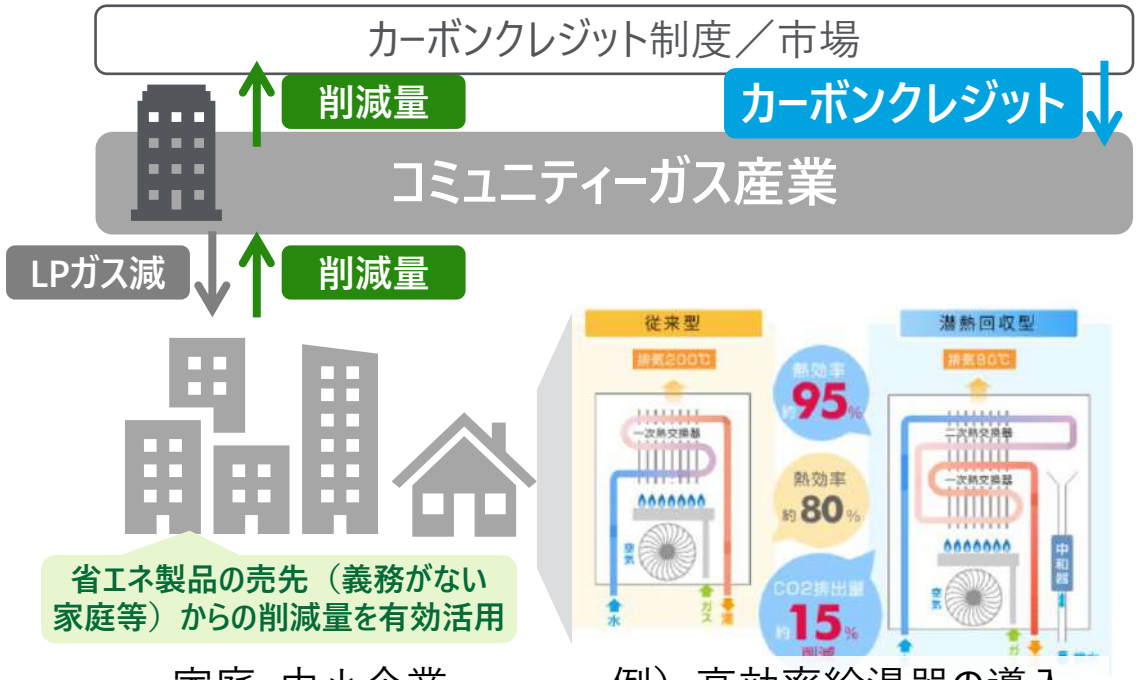
省エネが進み、**LPガス消費量が減少**する



家庭・中小企業　　例）高効率給湯器の導入

今後の省エネ＋カーボンクレジット創出

省エネによるCO2削減量から金銭獲得



家庭・中小企業　　例）高効率給湯器の導入

LPガス産業もカーボンクレジット創出し、売却益を獲得できる

出所：日本LPガス協会(Japan LP Gas Association)：LPガス機器：家庭用：エコジョーズ

カーボンクレジットを活用して、コミュニティーガス産業としてできること

カーボンクレジットの活用方法は2つあり、削減量をもとにしたクレジット創出と、クレジットを使った排出量の相殺

通常のLPガス

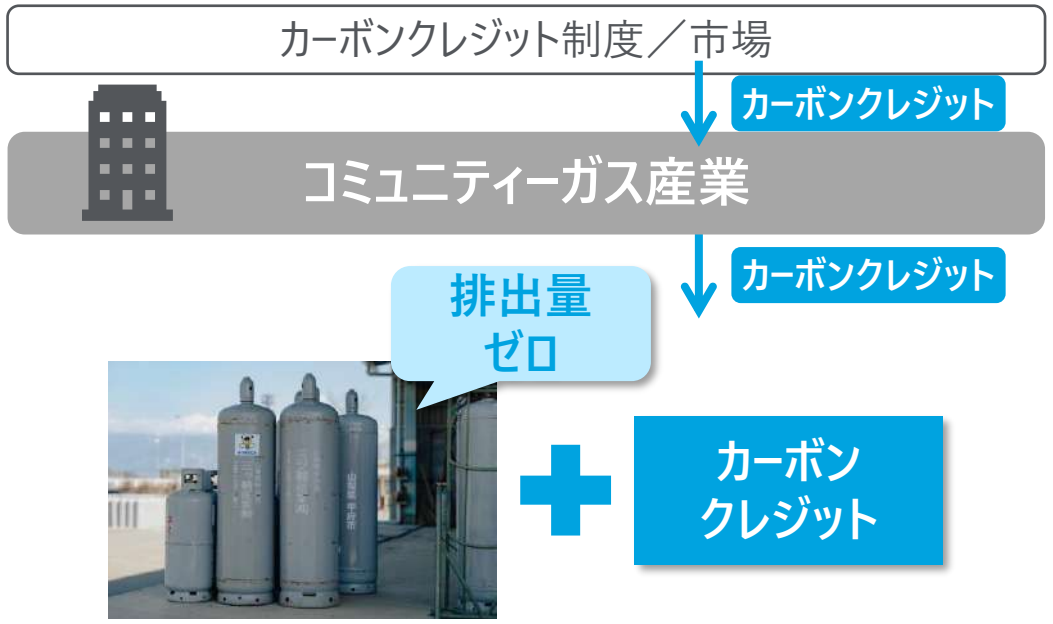
LPガス使用量に応じて、CO2排出が発生



例）LPガスの販売

カーボンクレジットによるオフセットLPガス

カーボンクレジットにより、排出量を相殺できる



例）カーボンニュートラルLPガス*の販売

LPガス産業もカーボンクレジットを活用し、排出量をオフセットした商品を販売できる

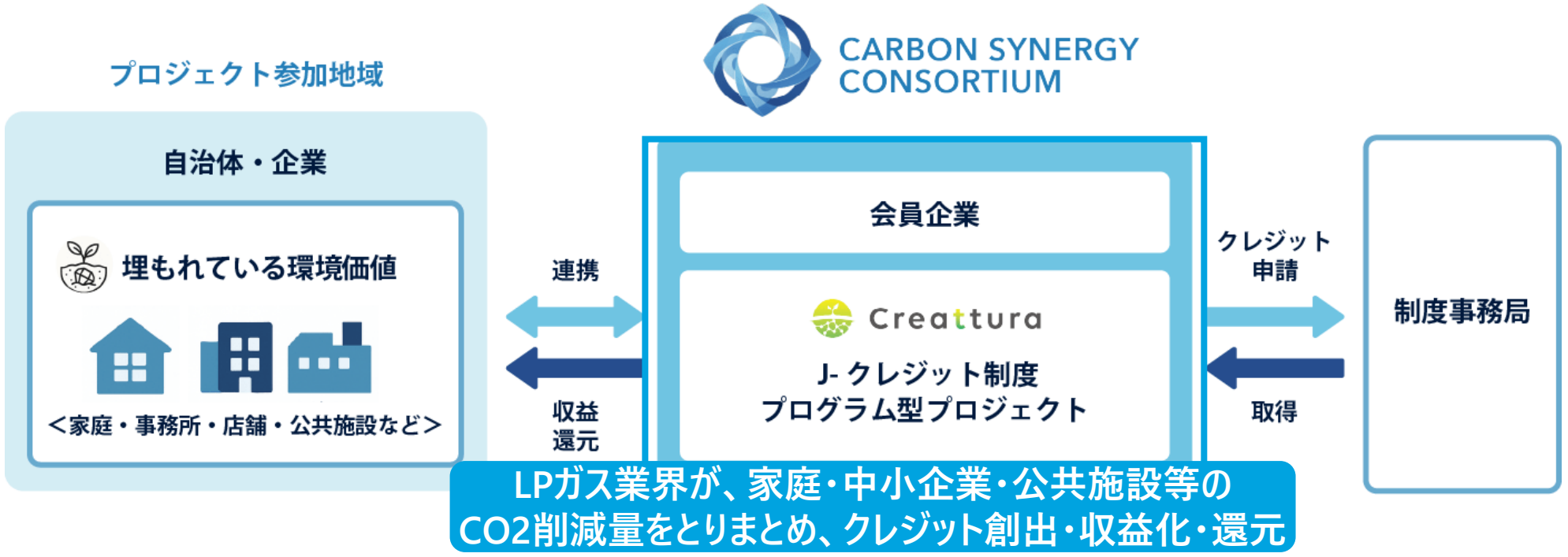
*：採掘～燃焼までの全過程で発生するCO2をカーボンクレジットでオフセット（相殺）したLPガス

カーボンクレジットの創出 | カーボンクレジットによるオフセット

カーボンクレジットの創出事例

堀川産業等は、カーボン・シナジー・コンソーシアムに参画
会員企業のネットワークを活用し、家庭や中小企業のCO2削減量からクレジットを創出。売却益を還元する

取組概要



LPガス業界が、家庭・中小企業・公共施設等のCO2削減量をとりまとめ、クレジット創出・収益化・還元

参画企業

アストモスエネルギー / Advcom / ES株式会社 / eMotionFleet / TAHA / Star Maintenance Support / WB Energy / TAYASU / ECO BRAINS / ecomott / ENERGY FRONTIER / 環境創造研究センター / 地域創生Coデザイン研究所 / TOKYO GAS / 東京環境経営研究所 / totoka / 釧路ガス / KEIWA GAS / サイエンスマスター / 三電計装株式会社 / horikawa / 宮崎ガス / 株式会社琉球エコライン

創出申請のノウハウ補助を受けつつ、クレジットを活用したオフセットLPガス販売などの、差別化の機会に繋がる

出所：カーボン・シナジー・コンソーシアム

カーボンクレジットの創出

カーボンクレジットによるオフセット

カーボンクレジットの創出＋オフセット事例

三ツ輪産業は、JA協同サービスと業務提携して創出した農業由来クレジットを、売却せずに活用
カーボンニュートラルLPガスとして、JA協同サービスの地域顧客に提供する

取組概要

JA協同サービス

GHG排出量の削減

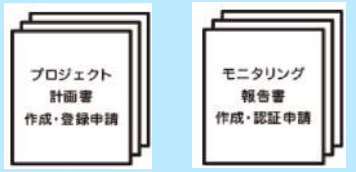
水稲栽培において、田面を乾かす「中干し」期間を
従来より7日間以上延長し、メタンガス（CH_4）排出を削減



削減量

三ツ輪産業グループ

Jークレジット創出支援・申請



削減量

カーボンニュートラルLPガス販売



＋ カーボンクレジット

カーボンクレジット

J-クレジット制度

地域顧客へ提供

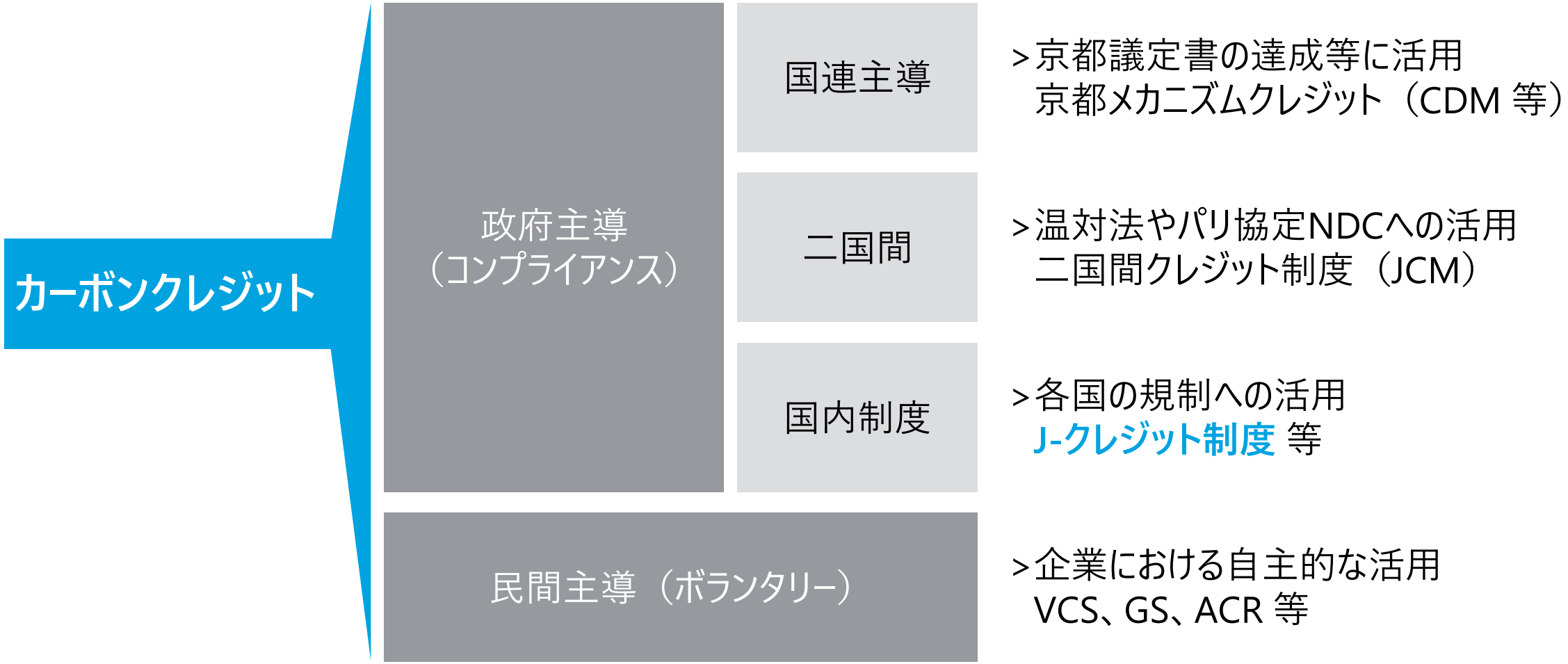


**農業由来のカーボンクレジットを創出し、排出量をオフセットした、「CN-LPガス」を販売
LPガス業界と地域の脱炭素化に貢献**

出所：三ツ輪ホールディングスとJA協同サービスが地域の脱炭素に向けた業務提携契約を締結 | 三ツ輪産業株式会社、J-クレジット方法論「AG-005水稲栽培における中干し期間の延長」

日本政府が運用する「Ｊ－クレジット制度」

カーボンクレジットは、政府主導の“コンプライアンス”／民間主導の“ボランタリー”の2種類が存在する
まずは、日本政府が国内向けに運用しており、国内需要も高まっているＪ－クレジットから着手することが多い



クレジット申請者の実施事項
クレジット申請者以外の実施事項

J－クレジット創出までのステップ

CO2排出削減事業の計画書を登録したうえで、実際の計測結果を報告し、認証を受けるとJ-クレジットが発行される

CO2排出削減活動の実施*

プロジェクトの登録

プロジェクト計画書の作成

審査・承認

モニタリングの実施

モニタリング報告書の作成

検証・承認

クレジットの認証・発行

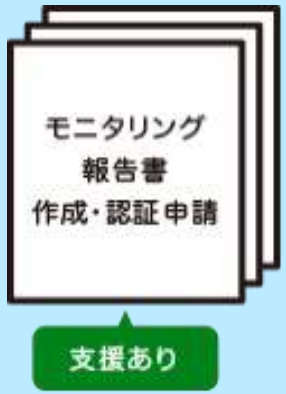
家庭・中小企業

又は

自社











GHG排出量を削減／吸収する活動を実施する

「どんなCO2排出削減/吸収事業（省エネ設備の導入、森林管理等）を実施するか」を記載した計画書を作成、審査・承認を経て登録される

プロジェクト計画に基づき、排出削減量/吸収量を算定するための計測を実施。その上で計測結果に基づき排出削減量/吸収量を算定し、「モニタリング報告書」を作成、審査・承認を受ける

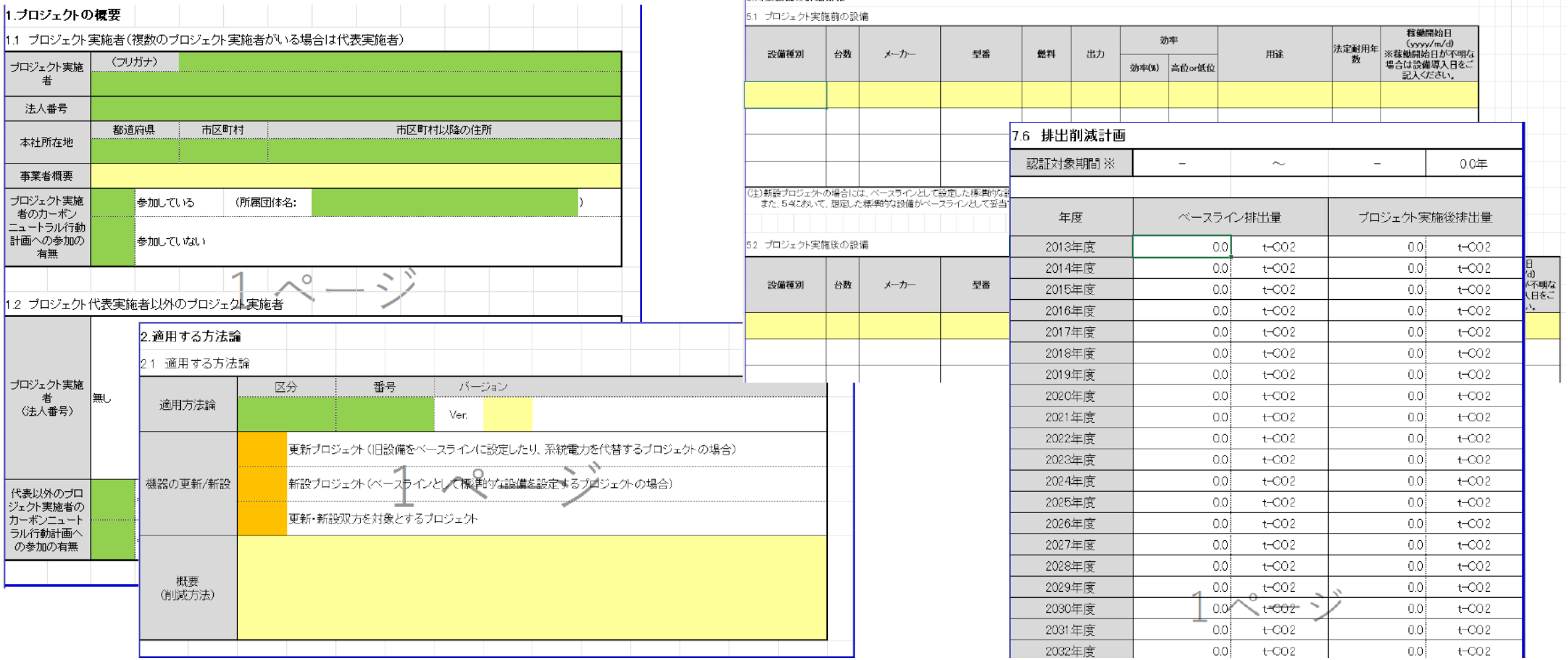
有識者委員会に諮り、認証を受けた後、国がJ-クレジットを発行

出所：申請手続の流れ | J-クレジット制度

*：CO2排出削減活動は、自社で実施する場合と、家庭や中小企業で実施した活動を自社で取りまとめる場合（プログラム型）のいずれでも、J-クレジットを発行できる

（参考）プロジェクト計画書

プロジェクト計画書では、プロジェクトの概要・適用する方法論・更新前後の設備情報・排出削減計画などのプロジェクトの基本情報を記入して作成し、J-クレジット制度事務局へ提出・承認を受ける



1.プロジェクトの概要

1.1 プロジェクト実施者（複数のプロジェクト実施者がいる場合は代表実施者）

プロジェクト実施者	（フリガナ）		
法人番号			
本社所在地	都道府県	市区町村	市区町村以降の住所
事業者概要			
プロジェクト実施者のカーボンニュートラル行動計画への参加の有無	参加している	（所属団体名：	）
	参加していない		

1ページ

1.2 プロジェクト代表実施者以外のプロジェクト実施者

プロジェクト実施者（法人番号）	無し		
代表以外のプロジェクト実施者のカーボンニュートラル行動計画への参加の有無			

2.適用する方法論

2.1 適用する方法論

適用方法論	区分	番号	バージョン Ver.
機器の更新/新設		更新プロジェクト（旧設備をベースラインに設定したり、系統電力を代替するプロジェクトの場合）	
		新設プロジェクト（ベースラインとして標準的な設備を設定するプロジェクトの場合）	
		更新・新設双方を対象とするプロジェクト	
概要（削減方法）			

1ページ

5.対象設備の詳細情報

5.1 プロジェクト実施前の設備

設備種別	台数	メーカー	型番	燃料	出力	効率		用途	法定耐用年数	稼働開始日（yyyy/m/d）※稼働開始日が不明な場合は設備導入日をご記入ください。
						効率(%)	高位or低位			

（注）新設プロジェクトの場合には、ベースラインとして設定した標準的な設
また、5.4において、想定した標準的な設備がベースラインとして妥当

5.2 プロジェクト実施後の設備

設備種別	台数	メーカー	型番

7.6 排出削減計画

認証対象期間 ※	-	～	-	0.0年

年度	ベースライン排出量		プロジェクト実施後排出量	
2013年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2014年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2015年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2016年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2017年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2018年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2019年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2020年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2021年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2022年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2023年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2024年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2025年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2026年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2027年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2028年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2029年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2030年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2031年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2
2032年度	0.0	t-CO2	0.0	t-CO2

1ページ

出所：申請書類 | J-クレジット制度

（参考）モニタリング報告書

モニタリング報告書は、プロジェクト登録時に提出したプロジェクト計画書に沿って実施したプロジェクトの削減結果を記録し、削減量の算定結果を示すために提出し、承認されるとクレジットが発行される

1 プロジェクト計画(プログラム型プロジェクト用)の変更

1.1 プロジェクト計画(プログラム型プロジェクト用)の変更

プロジェクト計画(プログラム型プロジェクト用)の変更	□ 前回の認証申請日以降から変更なし
	□ 前回の認証申請日以降から形式的な変更あり ※1
	□ 変更届を制度管理者へ提出済み
	□ 認証申請の際に変更届を制度管理者へ提出する予定
	□ 前回の認証申請日以降から形式的な変更以外の変更あり ※2

※1制度管理者へ提出した又は提出する予定の変更届の写しを検証機関に提出すること。

※2形式的な変更以外の変更がある場合には、変更内容を記載したプロジェクト計画変更届を作成し、検証機関に提出すること。

2 認証を申請する期間

2.1 認証対象期間及び過去の認証状況

プロジェクト全体の認証対象期間		年		月		日	～		年		月		日	
	□ 認証対象期間が設定されない方法論													
	「ベースライン再設定による認証対象期間の延長」を実施済みの会員を含める場合のみ、下記のいずれかを選択すること ※1													
	□ 前回以前の認証申請時に、「ベースライン再設定による認証対象期間の延長」に関する計画変更届を制度管理者に提出し、承認済み													
	□ 前回の認証申請日以降に、「ベースライン再設定による認証対象期間の延長」に関する計画変更届を制度管理者に提出済み													
	□ 今回の認証申請時に、「ベースライン再設定による認証対象期間の延長」に関する計画変更届を制度管理者に提出予定													
	第1回		年		月		日	～		年		月		日	(| | t-CO2)
	第2回		年		月		日	～		年		月		日	(| | t-CO2)

1ページ

3 モニタリングおよびサンプリング結果

3.1 モニタリング結果の概要 ※1

モニタリング方法の変更	□ 変更あり ※2
	□ 変更なし
モニタリングの頻度	□ プロジェクト計画書(プログラム型プロジェクト用)に記載したモニタリング計画に記載された頻度を満たした
	□ プロジェクト計画書(プログラム型プロジェクト用)に記載したモニタリング計画に記載された頻度を満たしていない

※1 モニタ

※2 1.1にお

3.2 サンプ

サンプ

サンプ
(「実施した
合の

削減活動数 ※削減活動数(方法論②～⑤)のシートは非表示にしております。複数方法論を使用される場合は、必要数のシートを表示してご記

年度	削減活動数(計画値)※1			削減活動数(実績値)※2			
	新規会員数(件)	認証対象となる累計会員数(件)	延べ会員数(件)	新規会員数(件)	退会会員数(件)	認証対象となる累計会員数(件)	延べ会員数(件)
2013年度			0件				0件
2014年度			0件				0件
2015年度			0件				0件
2016年度			0件				0件
2017年度			0件				0件
2018年度			0件				0件
2019年度			0件				0件
2020年度			0件				0件
2021年度			0件				0件
2022年度			0件				0件
2023年度			0件				0件
2024年度			0件				0件
2025年度			0件				0件
2026年度			0件				0件
2027年度			0件				0件
2028年度			0件				0件

出所：申請書類 | J-クレジット制度

カーボンクレジットの関連取組

カーボンクレジットの創出　カーボンクレジットによるオフセット

取組事例｜三ッ輪HD（1/2）

JA協同サービスとクレジット創出し、地域内に供給するガスの排出量をオフセット。オフセットの地域循環ストーリーを発信
メディア露出などを通して、顧客獲得機会に繋げる

クレジット関連事業	> JA協同サービスと連携する**J-クレジット創出・カーボンニュートラルガス**の供給の取組 > 沖縄・宮古島で宮古ガスと**オフセットLPガス**の供給 > バイオ炭の農地施用も事業を推進しているがJCM化はこれからの段階
背景と狙い	> **暮らしを支える企業**としての**地域・地球の持続化貢献の1つ**として脱炭素取組を**経営戦略本部**が主導 > 地域の共助サービス事業を作る会社を設立し、J-クレジットに関する事業はその会社で推進している
メリット	> **ヒートポンプと太陽光パネルの同時導入**で省エネ・再エネ両方からクレジット創出するPJを組成できた > **顧客への提案の幅**が広がり、話がしやすい。**取材が来るなど露出が増える**点もメリット。
事業詳細	> JA協同サービスが、耕作放棄地で水稲栽培事業を推進しており、規模もあり、クレジット創出PJを開始（※農家個別のとりまとめは難易度が高そう） > **JAが削減活動とりまとめ、三ッ輪産業のグループ会社が申請**。御殿場市内でのオフセットガス供給を検討中 > **地域内で**、創出したクレジットが紐づいたガスを使う**オフセットの循環**ができた点がポイント。「カーボンオフセット米」等農作物の**付加価値づくり**でJAも支援したい
顧客層	> 宮古ガスの事例は、直営のコインランドリーに導入している > 全国のガス事業者の**次世代／若い世代を含めて、「従来型の燃料業からどう次に行くか」**という観点でアプローチし続けている
難しさと対応策	> **J-クレジットの制度変更対応**。プロジェクト計画後に変更があり、測定方法を新要件に合わせた > **審査スピードも制度課題**である

カーボンクレジット創出・オフセットを行い、顧客へのアピール、メディア露出機会に繋げている

カーボンクレジットの創出　カーボンクレジットによるオフセット

取組事例｜三ッ輪HD（2/2）

三ッ輪産業は、JA協同サービスと業務提携して創出した農業由来クレジットを、売却せずに活用
カーボンニュートラルLPガスとして、JA協同サービスの地域顧客に提供する

取組概要

JA協同サービス

GHG排出量の削減

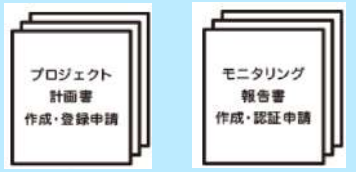
水稲栽培において、田面を乾かす「中干し」期間を
従来より7日間以上延長し、メタンガス（CH_4）排出を削減



削減量

三ッ輪産業グループ

J-クレジット創出支援・申請



削減量

J-クレジット制度

カーボンニュートラルLPガス販売



＋ カーボンクレジット

カーボンクレジット

地域顧客へ提供



農業由来のカーボンクレジットを創出し、排出量をオフセットした、「CN-LPガス」を販売
LPガス業界と地域の脱炭素化に貢献

出所：三ッ輪ホールディングスとJA協同サービスが地域の脱炭素に向けた業務提携契約を締結 | 三ッ輪産業株式会社、J-クレジット方法論「AG-005水稲栽培における中干し期間の延長」

カーボンクレジットの創出（今後）　カーボンクレジットによるオフセット

取組事例｜株式会社エネクル（1/2）

差別化のために、クレジットを使ったカーボンニュートラルガス／電力販売に以前より注力。地域Jクレへの企業ニーズを踏まえて、Jクレジット創出（ボイラー）、販売、オフセット商品拡大のために、コンソーシアムに加入しノウハウを貯める

クレジット関連事業	> **ボランタリークレジット（Verra）によるカーボンニュートラルLPガス**の供給 > 民間企業が運営する**コンソーシアムに参画し、J-クレジット創出**を今後推進
背景と狙い	> コンソーシアムを通じてJ-クレジット創出を行うことで、**方法論構築・申請のノウハウを内製化**したい > **ボイラープロジェクト**を推進したい。ガス使用の高効率化によるCO2削減分をクレジット化したい > 創出後は、**J-クレジット単体での販売**や、ガスや電力に付帯し**カーボンニュートラルガス／電力を販売**したい > 価格が安く**比較的容易に転嫁できるボラクレ**から始めたが、今後は制度動向を見てもJ-クレジット需要が拡大すると考えており、**J-クレジット創出も進めたい**
メリット	> **顧客への提案の幅**が広がる。セールストークの**差別化**の1つになっている。同じガスでもクレジットでオフセットしている点で売れる等の効果を感じている

事業詳細	> **コンソーシアムは座組説明等が書かれた営業資料を提供**しており、それを活用して各社が営業する > コンソーシアムの**入会金はない**。参加企業等の顧客クレジットを纏めて申請する > データ取得は各社。**プロジェクト計画書はコンソーシアム運営企業が作成し申請**。 > **契約時に創出とデータ取得の同意を確認**する想定
顧客層	> **地域のJ-クレジットの問合せ**は多い。海外よりも地域循環のストーリーが説明しやすい > 脱炭素感度の高い**自動車・海外大企業のサプライヤー**から順に感度が高い傾向がある > 元々の取引先の**信用金庫や銀行**のニーズを確認
難しさと対応策	> **経営方針として推進**している。一方で社内の**仕組み自体の理解・説明がやや難しさ**がある

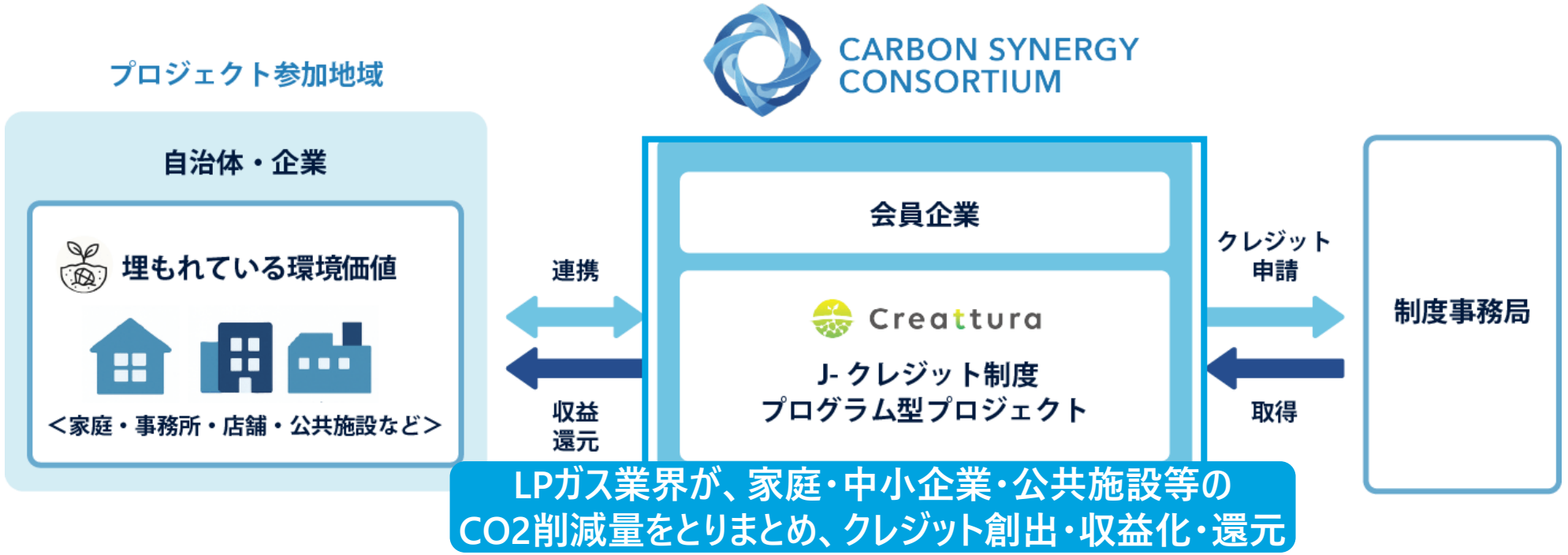
カーボンクレジットを活用した “オフセットLPガス” を供給し、メニューの幅を拡大。コンソ入会で創出ノウハウも内製化していく

カーボンクレジットの創出 | カーボンクレジットによるオフセット

取組事例｜株式会社エネクル（2/2）

堀川産業（株式会社エネクル）等は、カーボン・シナジー・コンソーシアムに参画
会員企業のネットワークを活用し、家庭や中小企業のCO2削減量からクレジットを創出。売却益を還元する

取組概要



LPガス業界が、家庭・中小企業・公共施設等のCO2削減量をとりまとめ、クレジット創出・収益化・還元

参画企業

アストモスエネルギー / Advcom / ES株式会社 / eMotionFleet / TAHA / Star Maintenance Support / WB Energy / TAYASU / ECO BRAINS / ecomott / ENERGY FRONTIER / 環境創造研究センター / 地域創生Coデザイン研究所 / TOKYO GAS / 東京環境経営研究所 / totoka / 釧路ガス / KEIWA GAS / サイエンスマスター / 三電計装株式会社 / horikawa / 宮崎ガス / 株式会社琉球エコライン

創出申請のノウハウ補助を受けつつ、クレジットを活用したオフセットLPガス販売などの、差別化の機会に繋がる

出所：カーボン・シナジー・コンソーシアム

カーボンクレジットの創出 | カーボンクレジットによるオフセット

取組事例｜クレアトゥラ株式会社

クレアトゥラは、地域に繋がりのある会員企業にコンソーシアム参画してもらうことで、ボイラーからのJ-クレジット創出プロジェクトを取りまとめて運営して、効率的にクレジットを創出し、自社クレジット確保に加え、各社へ配分している

クレジット関連事業	> カーボンクレジット取引、**カーボンクレジット開発**、コンサルティングサービス、IT/DXサービスを提供 （LPガス業界ではクレジット開発・創出を推進）
背景と狙い	> クレジットを確保する意味でも、**地域に繋がりのある会員企業に参画**してもらっている > LPガス業界は地域密着型で顧客接点があるため、**ボイラーからのクレジット創出機会を得られることに魅力**を感じている > カーボンクレジット取引から事業を開始しており、現状主要事業である。今後はさらにクレジット開発、コンサルティングサービス、IT/DXサービス提供へと軸足をシフトしていきたい
メリット	> まとめてプロジェクト登録して創出することで、**効率的にJ-クレジットを創出**できる

事業詳細	> カーボンシナジーコンソーシアムは、**J-クレジット制度へのプロジェクト登録をクレアトゥラで実施**し、登録済みのプロジェクトに対し会員企業に参加してもらう仕組み > 会員企業は30社まで増加しており、省エネ診断会社やバイオ炭燻炭機メーカー等、領域は多岐にわたる > **クレジットはコンソーシアム内で配分**している > **トレーサビリティを管理**するシステムを持っており、特許取得済み（2024-07920）
顧客層	> 自治体は、クレジット化した後に、域内でどう循環させるかに関心がある。**オフセットガスとして循環させると地域貢献の文脈に合う**
難しさと対応策	> 事業面では、クレアトゥラのネットワークはないため**規模拡大が課題**。

コンソーシアムには地域密着型の企業に参画してもらうことで、効率的にJ-クレジット創出し、コンソ内でクレジットを配分

カーボンクレジットの創出 | カーボンクレジットによるオフセット

取組事例｜クレアトゥラ株式会社

クレアトゥラは、地域に繋がりのある会員企業にコンソーシアム参画してもらうことで、ボイラーや空調からのJ-クレジット創出プロジェクトを取りまとめて運営して、効率的にクレジットを創出し、クレジット販売収益を会員及びクレジット創出者に還元、会員のクレジット取得も可能

クレジット関連事業	> カーボンクレジット取引、**カーボンクレジット開発**、コンサルティングサービス、IT/DXサービスを提供 （LPガス業界ではクレジット開発・創出を推進）
背景と狙い	> 地域に埋もれている環境価値を発掘するため、**地域に繋がりのある会員企業に参画**してもらっている > LPガス業界は地域密着型で顧客接点があるため、**ボイラーや空調等のガス設備からのクレジット創出機会を得られることに魅力**を感じている > カーボンクレジット取引から事業を開始しており、現状主要事業である。今後はさらにクレジット開発、コンサルティングサービス、IT/DXサービス提供へと軸足をシフトしていきたい
メリット	> 複数のプロジェクト運営をしていることで、**効率的にJ-クレジットを創出**できる

事業詳細	> カーボンシナジーコンソーシアムは、**J-クレジット制度へのプロジェクト登録をクレアトゥラで実施**し、登録済みのプロジェクトに対し会員企業に参加してもらう仕組み > 会員企業は30社まで増加しており、省エネ診断会社やバイオ炭燻炭機メーカー等、領域は多岐にわたる > **会員企業はクレジットを取得**することもできる > **トレーサビリティを管理**するシステムを持っており、特許取得済み（2024-07920）
顧客層	> 自治体は、クレジット化した後に、域内でどう循環させるかに関心がある。**オフセットガスとして循環させると地域貢献の文脈に合う** > **設備導入した企業に収益還元する**ことで、投資回収の前倒し提案が可能
難しさと対応策	> 事業面では、クレアトゥラのネットワークに限りがあるため、**規模拡大に向け会員企業を募集している**。

コンソーシアムには地域密着型の企業に参画してもらうことで、効率的にJ-クレジット創出し、クレジット取得も可能

取組事例｜日本海ガス株式会社（1/2）

カーボンクレジットの創出 | カーボンクレジットによるオフセット

エネファームの販促手段として、クレジット創出PJを活用し、顧客へのポイント付与の仕組みを作りアピール
協業先のハウスメーカーも環境貢献を重視しており、アピールに繋がっている

クレジット関連事業	> **エネファームからのJ-クレジット創出**プロジェクト > カーボン・オフセット
背景と狙い	> エネファーム販売台数拡大施策として、付加価値を付ける手段を探しており、他社事例を参考に開始 > ポイント還元効果よりは、**環境貢献価値をアピールする手段としてクレジットを活用**したいと考えた > ハイブリッド給湯器も検討したが、CO2削減量が少ないのでエネファームのみとした（従来型給湯器からの削減量としているため） > HPでSORAファームとして太陽光パネルとセットで販売しており、再エネ利用＋コジェネで省エネに資する意味合いで推進している 今後について > カーボン・オフセット料金メニュー等の提供も検討し、環境価値をわかりやすく届ける仕組みとして展開したい
メリット	> ハウスメーカーと協業するが、ハウスメーカーも環境貢献を重視しておりアピールに

事業詳細	> 2023年12月から顧客側で削減実績を作っている段階で、活用までは未済の状況 > CO2削減実績をお客さまから譲渡していただき、**日本海ガスでJ-クレジットに換算**し、その対価として自社のPregoClubポイント1,000ポイントを進呈する > データを**自動連携できる機種の契約時に承諾**を取る > 年間0.8トン／件規模のため実績集積後に申請予定
顧客層	> ハウスメーカーにも重視度合は偏りがある > エネファーム採用顧客は、環境に関心が高い方も多く、自家消費率の可視化が満足度に繋がっている > 新築時に知らずに使っている人もいるためPRしたい > 顧客の種別への関心は高くない
難しさと対応策	> プロジェクト登録方法は先行企業に相談した > 費用確保や仕組み理解がハードルになる > **顧客にはメリットしかない設計**。一方で周知で意義が届きにくい。エネファーム利用者に会員になってもらうことが難所。新築時またはガス開栓時に募集する > Web会員登録のためにDM・メルマガ配信している

①顧客へ環境貢献価値をアピールすることでエネファーム販促につなげる。②創出PJがハウスメーカーへのアピールに繋がっている

カーボンクレジットの創出 | カーボンクレジットによるオフセット

取組事例｜日本海ガス株式会社（2/2）

日本海ガスは、エネファームの一般家庭向け導入プロジェクトを推進し、J-クレジットを創出
顧客へはポイント還元を実施し、創出したクレジットは自社イベントのカーボンオフセット等に活用

取組概要



ガス供給エリアの一般家庭にエネファームを導入することで、削減された二酸化炭素を J-クレジットに変え、自社イベントのカーボン・オフセット等 CSR 活動に取り組み

出所：お知らせ｜日本海ガス Prego Club 会員サイト｜富山・石川の都市ガス・LPガスをトータルサポート、press_20240319.pdf

取組事例｜エア・ウォーター・ライフソリューション株式会社（1/3）

カーボンクレジットの創出 | カーボンクレジットによるオフセット

VIVIDO（ハイブリッド給湯暖房システム）、エコジョーズ導入の商品価値向上のために、J-クレジット創出を実施
無償申請支援等を活用しながら、コストメリットのある商品を作ることができたことで、顧客獲得に繋がっている

クレジット関連事業	> **VIVIDO導入によるJ-クレジット創出**（2025年12月より顧客向けに発信を開始） > **エコジョーズ導入によるJ-クレジット創出**
背景と狙い	> 商品企画グループ内で、VIVIDO／エコジョーズ導入の**商品価値を高める**ために検討をスタート > 外部と情報交換を行うなかで、カーボンクレジット創出取組のアイデアを得て推進した > **他社事例を参考に、**年間500円・1,000円の金銭的還元が多いなかで、**更にメリットがあるよう検討**した
メリット	> 環境貢献への関心が高い企業へのアピール > **ランニングコストが下がるメニューを作り提供**することができたため、コストメリットが**顧客獲得に繋がって**いる
事業詳細	> 顧客からデータ取得し、**自社でクレジット申請**を実施 > **北電からの無償の申請支援**（経産省の地域支援事業）を活用している > VIVIDOは電気使用量データも必要なため、個別に測定器を付けてデータ収集する予定
顧客層	> **新規ユーザーに加え、過去2年間のユーザーを対象にDMを送付**し、会員登録があれば参加してもらう形式 > 規模が大きい企業は環境貢献への関心が高い。導入によるランニングコスト低下にメリットを感じてもらっているため、削減価値をクレジット化する点は納得してもらいやすい感触 > **新規ユーザーはハードルなく会員に**なってもらえている
難しさと対応策	> エコジョーズは先行事例があり、J-クレジット登録認証はやりやすい。 > VIVIDOは省エネ効果測定の為の**顧客からのデータ**は、LPWA+分計メータの分計情報を収集するため大変

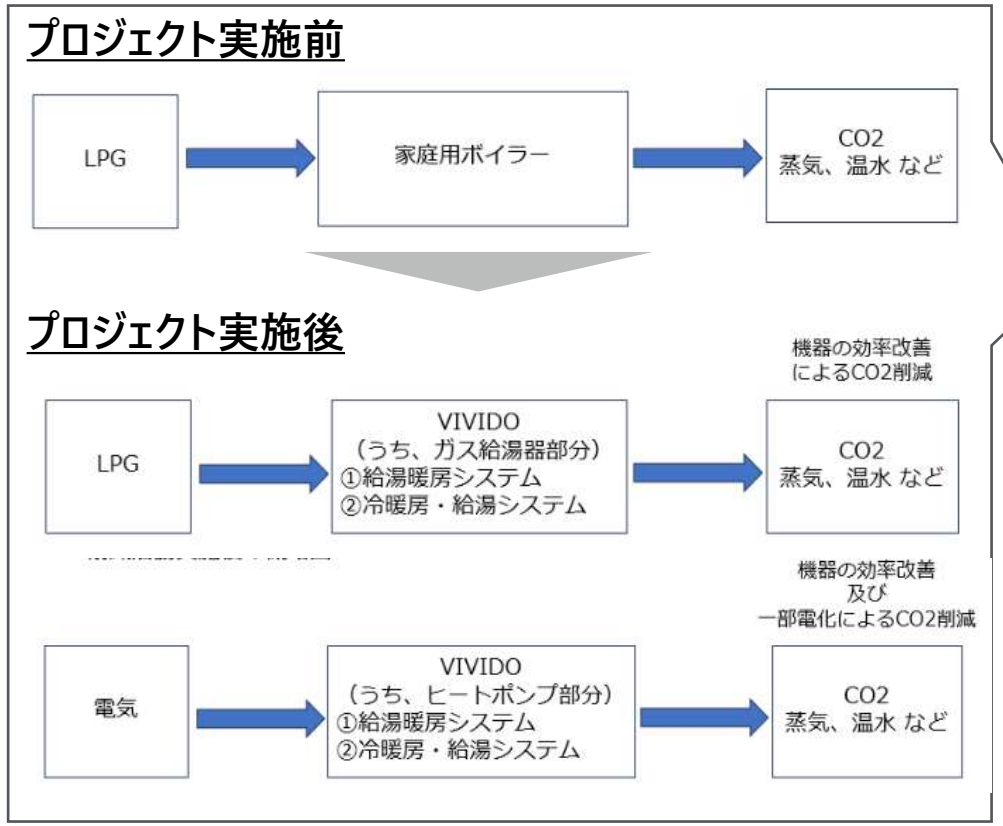
クレジット創出で、顧客目線でのランニングコスト減に成功。顧客獲得に繋がっている

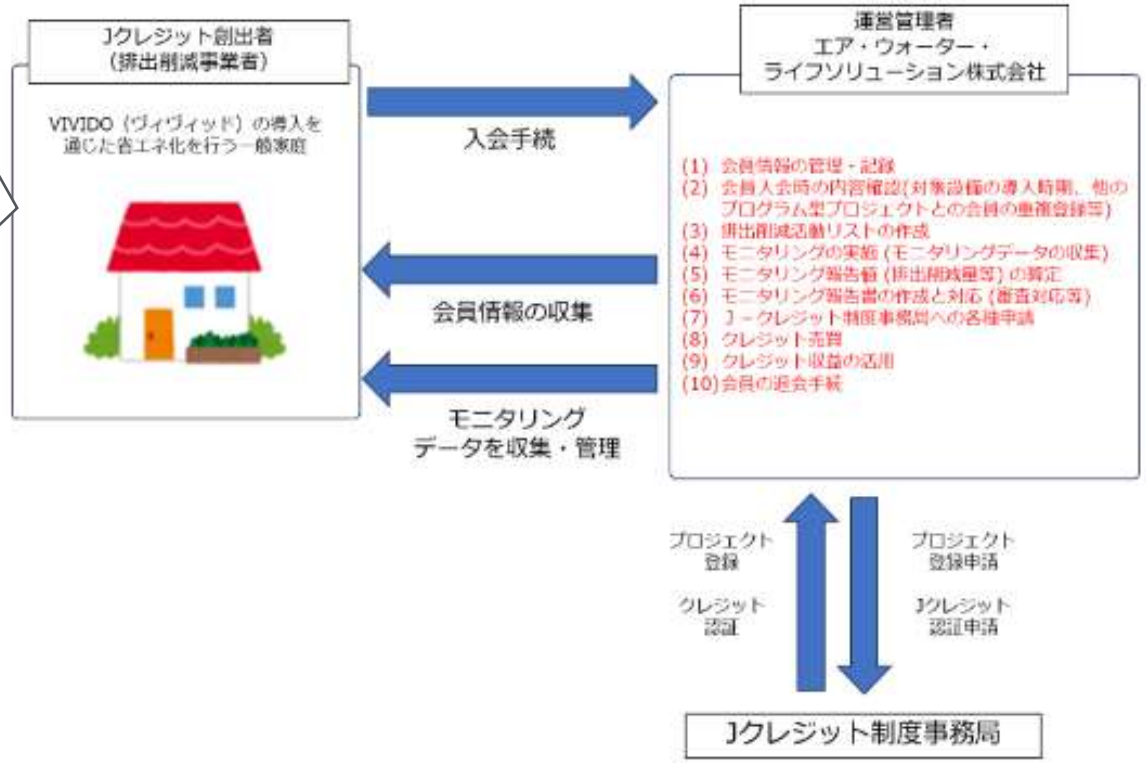
取組事例｜エア・ウォーター・ライフソリューション株式会社（2/3）

カーボンクレジットの創出 | カーボンクレジットによるオフセット

エア・ウォーター・ライフソリューションは、VIVIDO (ハイブリッド給湯暖房システム)の一般家庭向け導入プロジェクトを推進し、J-クレジットを創出。顧客への還元方法は他社事例を参考に、更にメリットを感じてもらえるよう設計を行っている。

取組概要





ガス供給エリアの一般家庭にVIVIDOを導入することで、削減された二酸化炭素からJ-クレジットを創出

出所：P00305_62_1.pdf

取組事例｜エア・ウォーター・ライフソリューション株式会社（3/3）

カーボンクレジットの創出 | カーボンクレジットによるオフセット

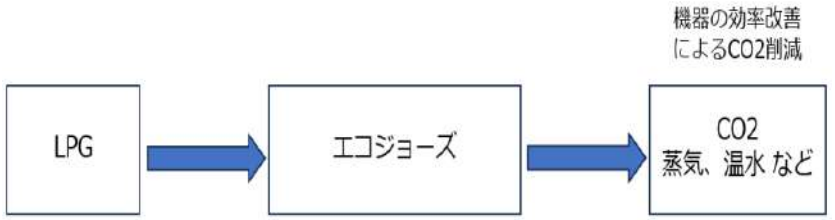
エア・ウォーター・ライフソリューションは、エコジョーズの一般家庭向け導入プロジェクトを推進し、J-クレジットを創出
顧客への還元方法は他社事例を参考に、更にメリットを感じてもらえるよう設計を行っている

取組概要

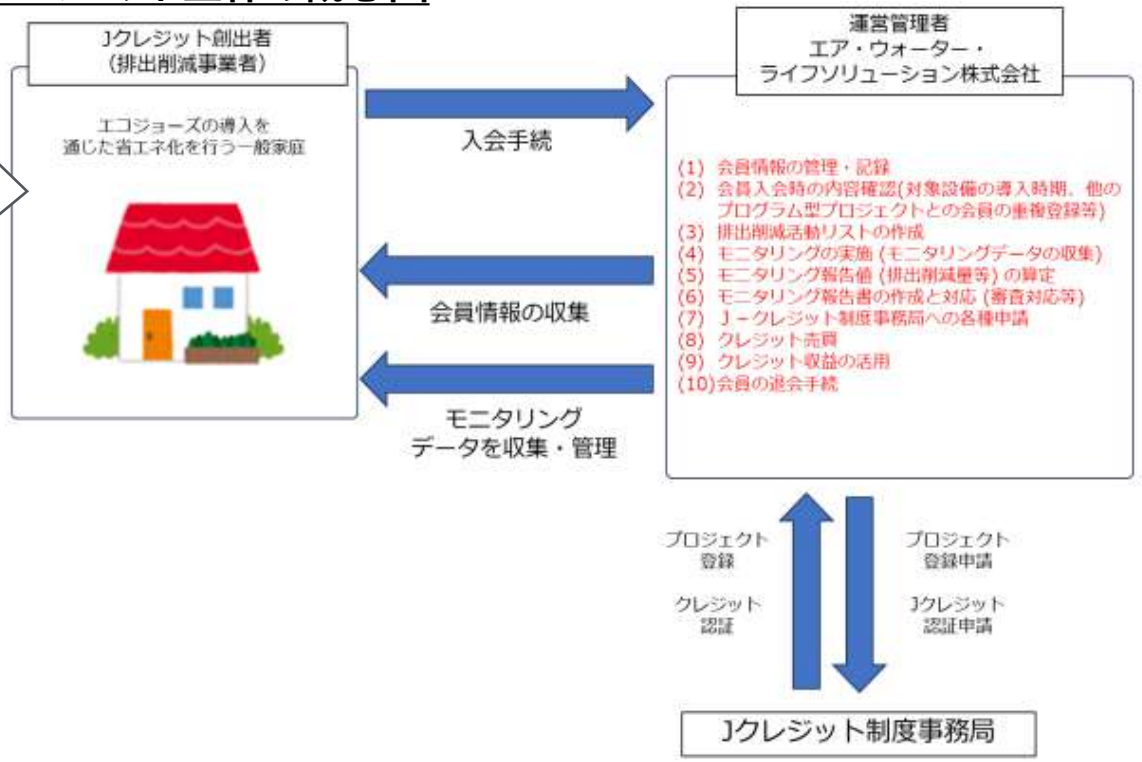
プロジェクト実施前



プロジェクト実施後



プロジェクト全体の概念図



**ガス供給エリアの一般家庭にエコジョーズを導入することで、
削減された二酸化炭素からJ-クレジットを創出**

出所：P00306_62_1.pdf

カーボンクレジットの創出 | カーボンクレジットによるオフセット

取組事例｜八戸液化ガス株式会社（1/2）

社長方針で地域貢献の一環として、元売り業者資料等も活用しながら、社内浸透と事業化を推進
オフセットガス供給先獲得のカギは、費用対効果への理解を顧客から獲得すること

クレジット関連事業

既存の取組
> **業務用のVC活用オフセットガスの供給・自家消費**
> 一般向けは、コミガス団地への販売を予定していたが、遅れており、来年度4月からの開始できるよう推進中

今後について
> 業務用工業用の大口提案先はリスト化し毎年提案。**一般向けも全面導入予定**

背景と狙い

> **社長が経営理念として掲げる地域貢献の1つ**として、地域・業界への貢献を先行実施（専務が主担当）
> **最優先**。一方価格の面で全面導入には至っていない
> 社内・外部**研修で社内理解を促進**しており、全社共通資料や**元売り業者から受領した資料を活用**

メリット

> **供給先6社とまとめて報道機関に取り上げ**られた。取組推進について興味を持ってもらえるようになった。**企業のイメージアップ**を図れている

事業詳細

> 価格転嫁が必要なため**安価なVCを選択**した
> **調達は価格面でENEOSグローブ**を選択。種別にはこだわりなく、供給時は平均価格を加味して価格設定
> 3年程前迄は顧客理解はあまりなかったが、**昨年・今年はクレジット種別理解も進み**説明しやすい
> 岩手県海域のJブルークレジットも購入。取組地域が近隣であり、コストは高いが理念とマッチしており推進

顧客層

> 業務用の6社は、タクシー会社、国立八戸病院、特別養護老人ホーム、葬儀社、焼き肉屋
> **病院、老人ホームはイメージアップ効果を理解**してもらった。費用が高くなるため、**費用負担で折り合いがつかないことが多い**

難しさと対応策

> **クレジット価格が一定でないため、自社で吸収できるかが課題**。顧客負担が難しく、値下げタイミングでボラクレ金額5円/m3とするとその加算などやりくり・対応の幅を持てる仕組みが必要
> 自由料金になるが、値上げなど説明を求められると難しいため、切り離して考える必要があると考えている

“オフセットLPガス” の供給がメディア露出機会に繋がり、費用対効果のPRで顧客獲得にも繋がっている

カーボンクレジットの創出 | カーボンクレジットによるオフセット

取組事例｜八戸液化ガス株式会社（2/2）

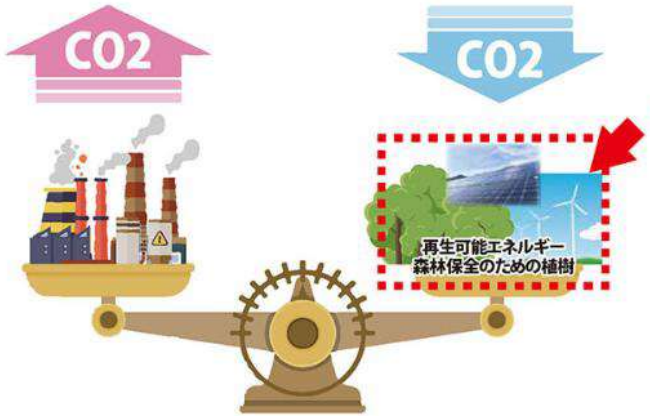
八戸液化ガスでは、カーボンニュートラルLPガスの供給に加え、岩手県洋野町の藻場の創出・保全活動を行う「ブルーカーボン事業」からクレジット購入し、八戸三社大祭で排出されるCO2をカーボン・オフセットするなど地域貢献に取り組み

取組概要

カーボンニュートラルLPガスの供給

カーボンニュートラルエルピーガスとは？

『ＬＰガスを燃焼する際に、発生する温室効果ガスをカーボンクレジットで相殺（カーボン・オフセット）し、LPG使用によるCO_2排出を実質ゼロとみなされるエネルギーです。』



カーボンクレジット

森林保全、再生可能エネルギー（太陽光・風力等の発電システム）によって削減されたCO_2を「CO_2排出権取引」にて行う場合の「商品」として捉えたもの。

「カーボンクレジット」を購入することでCO_2を排出する代わりに、そのCO_2排出量と同等の再生可能エネルギー（太陽光、風力、地熱、波力発電）の導入や森林保全の植樹活動を行うプロジェクトにクレジットが活用されることになります。

八戸三社大祭で排出されるCO2のオフセット



カーボンニュートラルLPガスの一般家庭向け供給、タクシー会社への供給、八戸三社大祭のカーボン・オフセットにより地域貢献

出所：カーボンニュートラルLPガス | はちえき｜八戸液化ガス株式会社、カーボンニュートラルＬＰガスの供給および受け入れ開始のお知らせ | はちえき｜八戸液化ガス株式会社

2026年度
第3回業務委員会
資料№8-2

2026年10月15日
一般社団法人日本コミュニティーガス協会　業務委員会

Creattura

クレアトゥラ株式会社
Creattura Co., Ltd.



カーボンクレジットをいかに自社戦略へ活用するか？

クレアトゥラ株式会社
藤本剛志（セールス＆マーケティング部長）
久下智　（国内事業開発部長）

会社概要ーミッション・ビジョン・バリュー

Creattura

<Mission>

To preserve and regenerate humanity's natural heritage for future generations

かけがえのない自然を次世代へ

<Vision>

To pioneer innovative climate solutions utilizing technology and climate finance,

in order to reduce greenhouse gas emissions and protect our planet's natural capital.

脱炭素社会の実現と自然資本の回復へ
テクノロジーとカーボンファイナンスを駆使し、先進的なソリューションを創造します

<Values>

Do the right thing, Own the outcome, Think beyond carbon

©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

会社概要ー概要

名称	クレアトゥラ株式会社	**設立**	2022年7月4日
代表者	代表取締役CEO　服部　倫康	**資本金**	6億円
本社所在地	東京都中央区日本橋富沢町10番13号 WORK EDITION NIHONBASHI 7階	**株主**	主要経営陣、DBJキャピタル（株）、三井住友海上キャピタル（株）、ONE Innovators（株）、東京瓦斯（株）、日本ベンチャーキャピタル（株）、Niterra 水素の森ファンド(運営者：グローバル・ブレイン(株)）、TOKYU-CNST GB Innovation Fund（運営者：グローバル・ブレイン(株)）
取引銀行	りそな銀行　室町支店 商工組合中央金庫　本店 日本政策金融公庫　東京中央支店 三井住友銀行　麹町支店 三菱UFJ銀行　日本橋支店 住信SBIネット銀行　第一法人支店	**主な業務**	カーボン・プロジェクト開発（国内外） 気候変動対策推進コンサルティング カーボンクレジット関連SaaS提供 カーボン・クレジット取引

©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

会社概要ー取締役及び主要メンバー



服部　倫康

Tomomichi Hattori

代表取締役 CEO

・大学卒業後、アンダーセンコンサルティングにて官公庁を中心にIT・BPRのコンサルティングに従事。その後リクルートエージェント経営企画部等で中期経営計画の策定・推進を担当。

・マイクライメイトジャパンの設立及び代表就任等を通じて、2010年よりカーボン・オフセット事業を責任者として推進。

・2022年にクレアトゥラを設立し現在に至る。名古屋大学工学部機械・航空工学科卒。INSEAD・清華大学Dual Degree EMBA修了。



ザッカリー　ブラウン

Zachary Brown

取締役 Chief Technology Officer, IT/DX推進部長

・ニューヨークのブティック系コンサルティング会社でキャリアをスタートし、業務アプリケーションやWebソリューションの開発に従事。

・Creattura共同設立以前は大手エンタープライズソフトウェア企業・VMwareに10年以上勤務。直近はアジア太平洋および日本地域のTanzu Labsコンサルティング事業を統括。

・カリフォルニア大学バークレー校アジア研究学士。INSEADエグゼクティブMBA修了。



石元　良武

Yoshitake Ishimoto

取締役（社外）

・2016年、日本政策投資銀行グループのベンチャーキャピタルであるDBJキャピタル株式会社に入社。主にIT・テック系スタートアップを担当。

・技術系のバックグラウンドを生かした起業家とのコミュニケーションやメンタリングにより、シード・アーリー期の事業拡大を支援。特許庁プログラム、NICT起業家万博、JSTのSTARTプログラム等でメンターを務める。

・2024年より当社社外取締役に就任。



上岡　由美子

Yumiko Kamioka

監査役（社外）

・2023年3月、米国テキサス・インスツルメンツ日本法人を32年の経理財務部門での勤務を経て退職。財務企画を中心にM&A関連業務、給与・経費精算などのシステム導入、ダイバーシティ活動、本社内部監査部門など幅広い経験を有する。

・外資系企業での内部監査の経験を活かし、現在は政策研究大学院大学の常勤監事を務める。

・2024年、当社社外監査役に就任。

©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

会社概要ー取締役及び主要メンバー



岩崎　倫之

Tomoyuki Iwasaki

Chief Project Development Officer, 海外開発部長

・1998年に三井物産に入社。国内外のプラント建設・インフラ開発案件を推進し、水事業・電力分野ではM&Aや事業管理に従事。2014年以降はGdf Suez Australian Energy（現ENGIE ANZ）および中部電力へ出向し新規事業の企画推進に関与。

・2021年にPwCアドバイザリーに入社。再エネ分野でクライアントのプロジェクト推進やM&Aを支援。

・2025年より現職。新潟大学法学部卒。



木村　晋

Susumu Kimura

Chief Strategy Officer, ソリューション・コンサルティング部長

・1995年日本開発銀行（現日本政策投資銀行）入行。経営企画領域において企業理念の策定・浸透、中期経営計画の立案、財務企画等に長年携わる。

・2017年に経営企画部サステナビリティ経営室課長、2019年からサステナブルソリューション部長としてサステナブルファイナンスとコンサルティング業務を統括。

・2024年より現職。1995年東京大学法学部卒、2002年米ロチェスター大学MBA、2018年米コロンビア大学客席研究員。



久下　智

Satoshi Kuge

国内開発部 部長

・1992年ソニー株式会社（現ソニーマーケティング）に入社。コンシューマ向け商品のビジネス拡大に向け、国内・海外販社でのマーケティング及びビジネスマネジメント業務に従事。

・事業部管理部門を含む5部門での業務を通じ、多岐にわたる業界での顧客購買行動や販路ビジネスを経験。2012年より国内市場でのビジネス責任者として商品カテゴリーを統括。

・2024年より現職。



中元　美里

Minori Nakamoto

Chief Administrative Officer, 経営管理部長

・米国公認会計士。日本での企業勤務を経て渡米。

・2013年にアカウンティングファームCliftonLarsonAllen LLPに入社し、数多くのクライアント企業・団体に対し会計業務およびコンサルティングサービスを提供。うち3年間はMinnesota Super Bowl Host Committeeに出向し、第52回スーパーボウルの財務会計を担当。

・2024年に帰国し、現職。



藤本　剛志

Goshi Fujimoto

Chief Revenue Officer, セールス・マーケティング部長

・2007年東京ガスに入社。データ分析・AI・最適化技術を用いたエネルギー戦略／業務最適化プロジェクトを推進。

・2014年よりアマゾンジャパンにて玩具事業の調達戦略を統括。2018年よりAWSにてクラウド移行価値プログラムをグローバル展開し、300社以上のクライアントエグゼクティブと連携。2021年より営業戦略推進本部長として全社のクラウドビジネス成長戦略を統括。

・2025年より現職。北海道大学理学部、同大学院地球環境科学卒、筑波大学MBA。

©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

認証・受賞・公的登録実績

認証・受賞

「グローバル・スタートアップ・アクセラレーションプログラム（GSAP）2026」Sustainabilityコースに選定

JETROが内閣府と連携して実施する、日本発スタートアップの海外展開を支援するアクセラレーションプログラムです。

"SusHi Tech Global Startups"2026年第6弾に選定

優れた技術を持つ有望なスタートアップを選定し、人材・体制、事業・資本戦略等、課題に応じたプログラムを多様な支援者と協力・連携し実施。

2024年度 INSEADビジネス・サステナビリティ・アワード受賞

ビジネスの業績向上とサステナビリティ（持続可能性）の目標達成を両立させているINSEAD（欧州経営大学院）の卒業生を表彰する賞です。

Solar Impulse Foundationによる認証

当社独自開発した「LynxAWD」が、環境性と経済性を同時に満たすことを、第三者が裏づけた証である「Solar Impulse Efficient Solution Label」を取得。

公的登録

J－クレジット制度 「J－クレジット・プロバイダー」として掲載

国のJ－クレジット制度に基づき、クレジットの創出から活用（調達・無効化）までを支援する専門事業者として公式掲載。

東京都「総量削減義務と排出量取引制度」クレジット販売・仲介事業者として掲載

東京都環境局が運営する排出量取引制度において、超過削減量クレジット等の販売・購入を支援する事業者として掲載。

埼玉県「目標設定型排出量取引制度」クレジット取引マッチング支援事業者として掲載

埼玉県が運営するクレジット取引マッチング支援ページに、クレジットの売買を支援する事業者として掲載。

©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

2. 弊社の特徴

豊富な実績・人材に裏付けられた質の高いサービスを提供しております

取引実績

約160万トンの
カーボンクレジット・
再エネ証書の販売実績
(22年7月-26年6月)

*再エネ証書は各国排出係数によりCO2に換算

クレジット創出の知見

多様な方法論を用いた
Jクレジット申請等経験

*社員の有する経験、および、自社開発分含む。EN-S-001、EN-S-002、EN-S-004、EN-S-006、EN-S-007、EN-S-012、EN-S-039、EN-R-001、EN-R-002、AG-004、AG-005、FO-001

民間JCM開発経験

Jクレジット・
JCM方法論提案・採択経験

*社員が有する実績含む

テクノロジーの活用

IT/DXチームの保持による
カーボンクレジットに特化した
システム・分析技術の
開発能力

カーボンクレジットに関する
特許取得の実績
(2件の取得と2件の申請)

グローバルネットワーク

12カ国・地域からの
多様な人材
(26年9月時点)

9カ国・地域のパートナーを
通じた業務・取引実績
(26年9月時点)

©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

3. カーボンクレジットとは？

環境価値を経済価値、つまり、金銭メリットに変えることで
脱炭素活動を加速する

©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

3. カーボンクレジットとは？

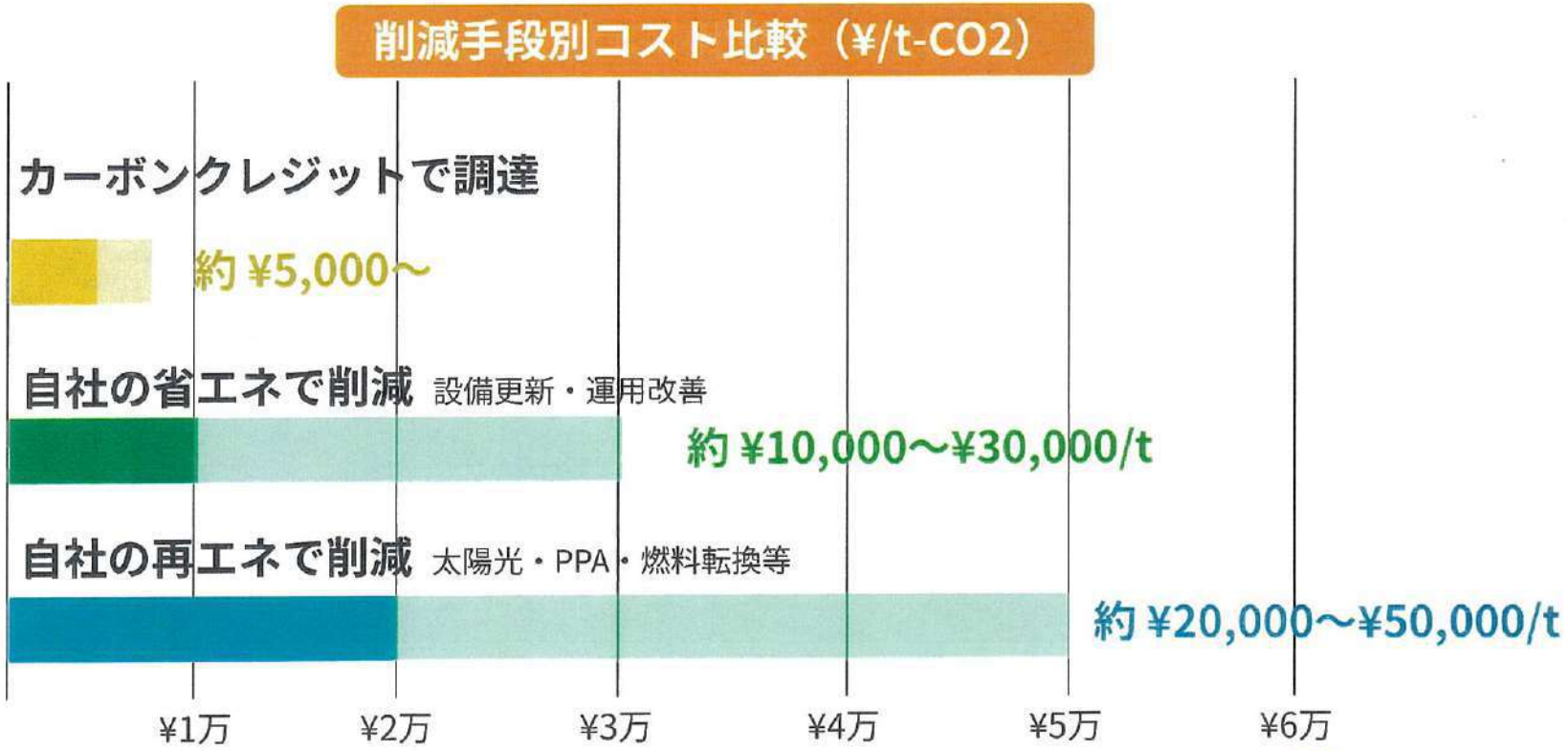


https://www.tiktok.com/@creattura11

©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

3. なぜカーボンクレジットを活用するのか？

①経済合理性が高いから（安いから）



©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

3. なぜカーボンクレジットを活用するのか？

②活用先が多様だから

80%超

直近のサステナブル調達で
実際にプレミアムを支払った
B2Bバイヤー

約1/3

5%超のプレミアムを払う
意思があるバイヤー
（3年後には60%が見込む）

49→68%

サステナブルなサプライヤーへの
発注を増やす企業
（現在→3年後）

©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

3. なぜカーボンクレジットを活用するのか？

クレジットを活用し、供給インフラ・ガス組成を変えずにお客さまの脱炭素ニーズに応える新メニューをつくることが可能

① 地域のCO_2削減活動

家庭・中小企業・自治体・農業の省エネ／再エネ活動をJ-クレジット化

② クレアトゥラ

クレジットの選定・調達から無効化（償却）手続きまでワンストップで支援

③ コミュニティーガス事業者

供給ガスのCO_2排出量相当をオフセットし「カーボンオフセットガス」として提供

④ 需要家

法人・自治体・家庭がガス使用に伴うCO_2のオフセットや環境PRに活用

コミュニティガス事業者様のメリット

差別化・顧客維持
脱炭素を求める法人・自治体へ提案でき、電化との競争でも選ばれる理由に

設備投資なしで開始
供給インフラ・ガス機器はそのまま。オフセット量に応じて小さく始められる

©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

4. Jクレジット制度とは？

Ｊ－クレジット制度とは

- Ｊ－クレジット制度とは、省エネ・再エネ設備の導入や森林管理等による温室効果ガスの排出削減・吸収量をクレジットとして認証する制度であり、2013年度より国内クレジット制度とJ-VER制度を一本化し、経済産業省・環境省・農林水産省が運営。
- 削減・吸収活動はプロジェクト単位で制度に登録、クレジット認証される。
- 本制度により、中小企業・自治体等の省エネ・低炭素投資等を促進し、クレジットの活用による国内での資金循環を促すことで環境と経済の両立を目指す。

「プロジェクト実施後排出量」と「ベースライン排出量（仮にプロジェクトを実施しなかった場合に想定されるCO2排出量）」の差分である排出削減量を、国が「Ｊ－クレジット」として認証する。



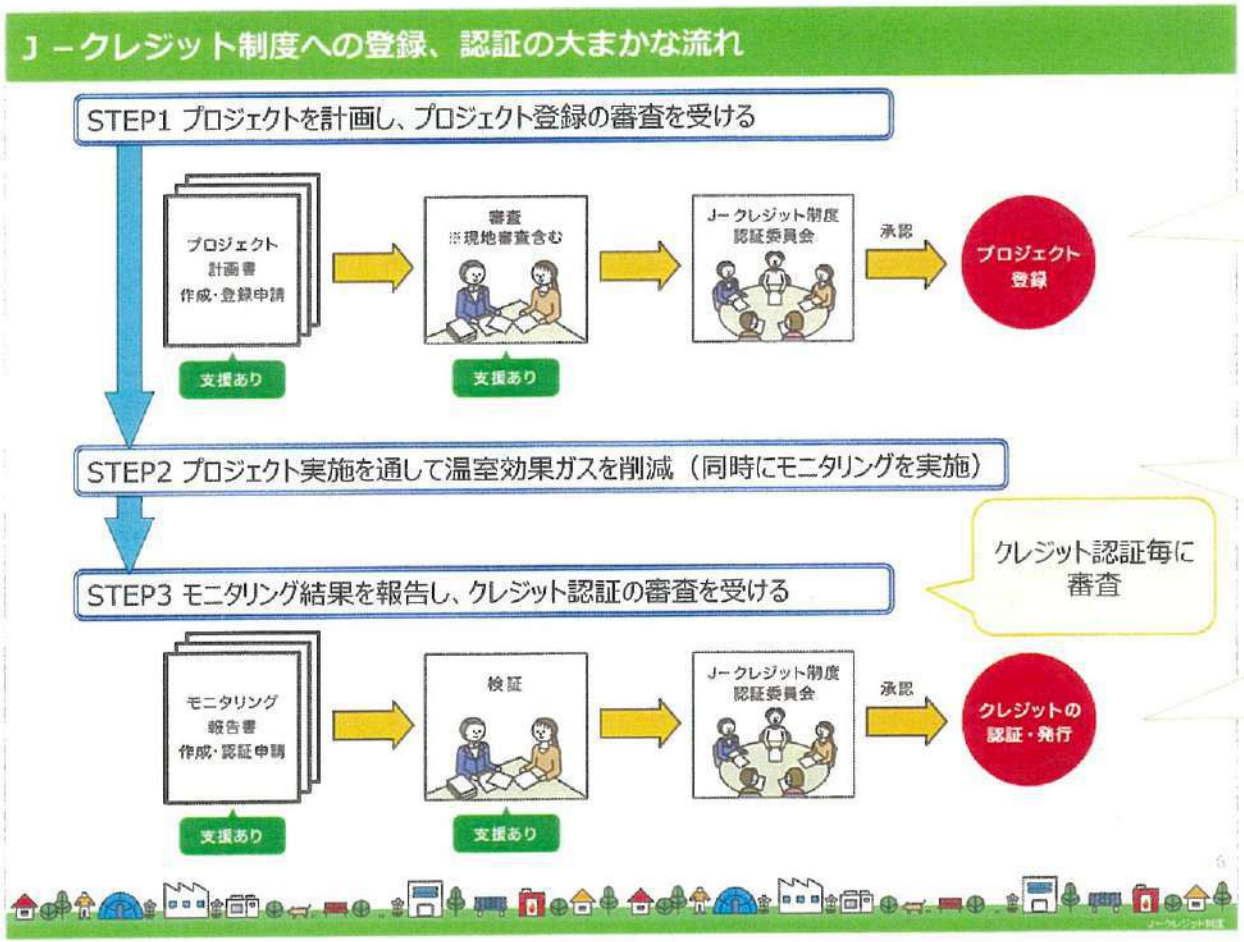
省エネ：ボイラー、照明設備、コージェネレーション
再エネ：太陽光発電、木質バイオマス
農業：バイオ炭、水田中干し延長
森林：森林経営　　等

・大企業、中小企業、地方自治体等が、脱炭素目標達成への報告、カーボンオフセット等で活用するため購入
・相対取引で売買価格と売買量が決まる

©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

Confidential

J-クレジット発行まで



クレジット認証毎に審査

クレアトゥラが「太陽光設備の導入によるCo2削減プロジェクト」等として登録

設備を保有しているご家庭や企業様にプロジェクトに参画してもらい、温室効果ガス削減活動を実施

クレアトゥラが削減活動情報を取りまとめ、第三者機関の検証審査を受け、J-クレジット制度認証委員会にて承認後に、クレジットとして発行される

プロジェクト登録からクレジットの認証・発行まで、1年～1年半程度かかるため、中長期的なプロジェクトとなります。

©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

J-クレジット制度の要件

J－クレジット制度への参加検討における確認ポイント

- プロジェクト登録において、設備の稼働時期や投資回収年数等、いくつかの要件がある。
- 日本国内で実施されること。
- プロジェクト登録を申請する日の2年前以降に稼働した設備が対象であること。
- クレジットの認証対象期間は、プロジェクト登録申請日又はモニタリングが可能になった日のいずれか遅い日から8年間（森林経営活動プロジェクトは登録申請した年度の開始日から最大16年間）。ベースラインを再設定しても削減が見込まれる場合最大16年まで延長が可能（過去分は除くことに注意）。
- 類似制度（例：グリーン電力証書）や本制度において、同一内容の排出削減活動がプロジェクト登録されていないこと。
- 追加性を有すること。
- 本制度で定められた方法論が適用できること。
- 環境社会配慮を行い持続可能性を確保すること。
- 審査機関による第三者認証を受けていること。
- （方法論が定める場合のみ）永続性担保措置が取られていること。
- クレジットを他者に移転・発行した場合、その削減価値は主張できなくなること。

□の部分は続くスライドにて補足

追加設備の導入の場合も対象

一度登録すれば8年間継続して対象となり、最大で16年間まで延長可能

太陽光発電の場合、事業所部門での評価が必要。
家庭部門は追加性評価不要。



出典：J-クレジット制度HP「Ｊ－クレジット制度の概要」より

©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

現状の課題と解決に向けて

- 現状の地域の課題：地域の環境価値が埋もれている
  - 様々な脱炭素施策を推進している、もしくは、推進したいと考えている一方で、中小企業・個人・公共施設の環境価値をクレジット化できておらず、有効活用できていない。

- 地域や企業でのクレジット化に向けての課題：
  - 登録・認証に係る手続の事務的負担、費用負担で断念している。
  - J-クレジット制度自体を知らない方も多く、クレジット化する機会を逸している。

- クレジットが必要な企業等の課題：
  - GX-ETS（排出量取引制度）の本格稼働を考慮するとクレジットを確保することが必要。
  - クレジットを必要としない企業等については、資金化することでメリットを享受することが可能。

① プログラム型プロジェクトを活用、中小企業・家庭・自治体が参加しやすい仕組みを構築。

② 市場価格に基づく公正な価格設定の下、原則年1回認証を行い、収益等を参加者に還元。

③ 事業者や地域にとってクレジット収益の確保により、投資回収の前倒しや新たな活動の原資となります。

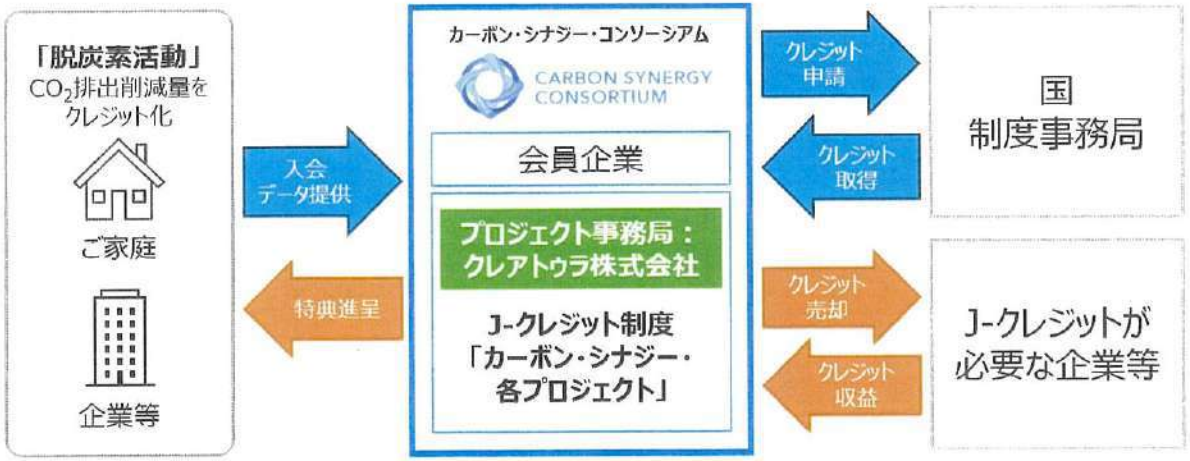
©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

サービスの詳細①国内プロジェクト開発

CARBON SYNERGY CONSORTIUM

カーボン・シナジー・コンソーシアム　(URL) https://www.carbon-sc.com/

- 事務局：クレアトゥラ株式会社
- 設立日：2025年7月18日
- 目　的：各地域にて実施している脱炭素活動において、環境価値が発生しているにも関わらず、その価値をカーボンクレジットに出来ていないという課題があると考えている。その課題解決に向けて、各地域にネットワークを持つ会員企業とともに、地域に埋もれている環境価値を発掘・J-クレジットに変換し、その売却益を地域に還元することにより、地域の脱炭素活動の加速化と新たな地域創生の枠組みを構築してまいります。



©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

コンソーシアム会員企業（37社）

※2026年9月時点

CARBON SYNERGY CONSORTIUM

アストモス エネルギー　みんな電力　Advcom　ES株式会社　eMotionFleet　伊藤忠エネクス株式会社　ECO BRAINS　ecomott

EAi Energy Agency Iwate　ENERGY FRONTIER　沖縄ガス　環境創造研究センター　釧路ガス　くれカーボンニュートラル推進会　KEIWA GAS　サイエンスマスター

三電計装株式会社　TAMA　NPO CROSS　新日本住設株式会社　関彰商事　総コン　DAIKO

WB Energy　TAYASU　TOKYO GAS　東京環境経営研究所　totoka　horikawa

マルソー株式会社　宮崎ガス　Miyaji 宮地電機株式会社　株式会社 琉球エコライン

©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

サービスの詳細①国内プロジェクト開発

CARBON SYNERGY CONSORTIUM

» カーボン・シナジー・コンソーシアムでは様々な方法論に基づくプログラム型プロジェクトを展開しています。
» 下記に記載の方法論に基づくプロジェクトは、すぐにJクレジット創出に向けた活動が可能です。
» 下記に記載以外の方法論についても、今後需要に応じてプロジェクト化を検討していきます（例：EN-S-012 電気自動車又はプラグインハイブリッド自動車の導入など）。

方法論No.	方法論	適用用途				
		家庭	事業所	工場	自治体	農家・農業法人
						
EN-S-001	ボイラーの導入	○	○	○	○	○
EN-S-004	空調設備の導入	○	○	○	○	○
EN-S-006	照明設備の導入		○	○	○	○
EN-S-007	コージェネレーションの導入	○				
EN-S-039	省エネルギー住宅の新築又は改修	○	○※			
EN-R-001	木質バイオマスボイラーの導入		○	○	○	
EN-R-002	太陽光発電設備の導入	○	○	○	○	
AG-005	水稲栽培における中干し期間の延長					○

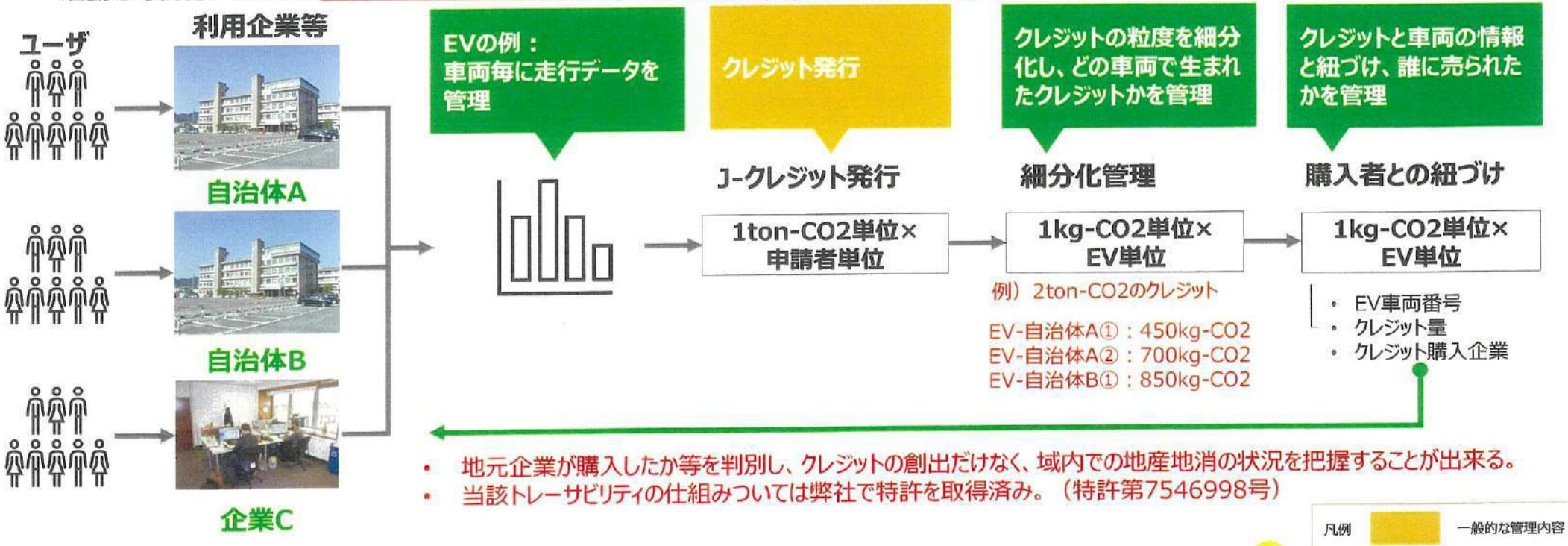
※賃貸集合住宅等におけるオーナーや管理組合など

©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

弊社の強み～トレーサビリティシステム Lynx Connect～

CARBON SYNERGY CONSORTIUM

- プログラム型の運用によって1つの申請単位として見えなくなってしまった各地域の削減活動を、弊社が取得した特許を活用することで、クレジットの管理単位を細かくし、**創出されたクレジットが、どこで生まれ・使われたのか、地方の貢献や地産地消を「見える化」することが可能。**
- 特許の仕組みを活用したシステム化により、対外的な説明根拠として客観性や信頼性を担保するとともに、コンソーシアム会員や自治体毎の削減活動を可視化することで、**自社でプロジェクトを立ち上げた場合と同じ効果を得ることが可能。**



- 地元企業が購入したか等を判別し、クレジットの創出だけなく、域内での地産地消の状況を把握することが出来る。
- 当該トレーサビリティの仕組みついては弊社で特許を取得済み。（特許第7546998号）

凡例　一般的な管理内容　弊社独自機能

©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

7. 本日のご提案

1.カーボンクレジットの調達ニーズにお応えします

- カーボン削減目標の達成・カーボンニュートラルによる商品の付加価値向上に貢献します

2.カーボン・シナジー・コンソーシアムへの参画ニーズにお応えします

- 貴社の負荷を最小限にしながら貴社お客さまのクレジット創出活動を加速します

3.カーボンクレジットの貴社創出活動をサポートします

- 貴社商品・サービス・活動にてクレジットを創出する活動に伴走します

©2026 Creattura Co., Ltd. All Rights Reserved.

免責事項

- 本資料は、作成日において弊社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成したものであり、その情報の正確性・確実性について保証するものではありません。また、今後の業界動向等の変化により、内容が変更となる場合がございます
- 本資料を使用した結果について、弊社は責任を負いません
- 本資料に係る一切の権利は、他社資料の引用部分を除いてクレアトゥラ株式会社に属し、いかなる目的であれ、本資料の一部または全部の無断での使用・複製はお断りいたします



Creattura 問い合わせ先

+81 03-6777-7880

g.fujimoto@creattura.com

s.kuge@creattura.com

www.creattura.com

2026年度
第3回業務委員会
資料№9-1

2026年5月分コミュニティーガス事業　生産動態統計の概況

2026/10/2

出典:ガス市場整備課　簡易ガス事業生産動態統計の概況

	地点群数				許可地点数（件）				メーター取付数（個）				調定数（件）				（内家庭用調定数）（件）			
	当月末	前年同月末	増減	前年比（%）	当月末	前年同月末	増減	前年比（%）	当月末	前年同月末	増減	前年比（%）	当月末	前年同月末	増減	前年比（%）	当月末	前年同月末	増減	前年比（%）
北海道	347	345	2	0.6%	141,731	141,374	357	0.3%	97,527	97,735	▲ 208	▲0.2%	78,794	79,718	▲ 924	▲1.2%	77,548	78,467	▲ 919	▲1.2%
東北	591	591	0	0.0%	151,409	151,363	46	0.0%	113,151	113,452	▲ 301	▲0.3%	89,224	90,079	▲ 855	▲0.9%	88,042	88,892	▲ 850	▲1.0%
関東	2,006	2,018	▲ 12	▲0.6%	515,560	518,392	▲ 2,832	▲0.5%	369,516	372,483	▲ 2,967	▲0.8%	311,606	314,296	▲ 2,690	▲0.9%	308,527	311,182	▲ 2,655	▲0.9%
中部	649	657	▲ 8	▲1.2%	175,498	176,548	▲ 1,050	▲0.6%	126,018	127,462	▲ 1,444	▲1.1%	106,272	107,575	▲ 1,303	▲1.2%	105,529	106,817	▲ 1,288	▲1.2%
北陸	267	269	▲ 2	▲0.7%	57,718	57,902	▲ 184	▲0.3%	36,418	36,904	▲ 486	▲1.3%	28,011	28,150	▲ 139	▲0.5%	27,759	27,919	▲ 160	▲0.6%
近畿	952	968	▲ 16	▲1.7%	200,109	204,559	▲ 4,450	▲2.2%	151,730	153,490	▲ 1,760	▲1.1%	114,856	116,689	▲ 1,833	▲1.6%	114,088	115,942	▲ 1,854	▲1.6%
中国	590	590	0	0.0%	134,866	134,964	▲ 98	▲0.1%	92,429	92,125	304	0.3%	72,674	73,141	▲ 467	▲0.6%	72,262	72,719	▲ 457	▲0.6%
四国	358	356	2	0.6%	72,810	72,646	164	0.2%	57,152	57,083	69	0.1%	41,285	41,844	▲ 559	▲1.3%	41,196	41,756	▲ 560	▲1.3%
九州	1,196	1,193	3	0.3%	304,196	304,151	45	0.0%	228,269	228,560	▲ 291	▲0.1%	185,979	187,701	▲ 1,722	▲0.9%	184,939	186,677	▲ 1,738	▲0.9%
沖縄	222	217	5	2.3%	36,665	36,341	324	0.9%	35,941	35,650	291	0.8%	32,442	31,885	557	1.7%	32,419	31,861	558	1.8%
全国	7,178	7,204	▲ 26	▲0.4%	1,790,562	1,798,240	▲ 7,678	▲0.4%	1,308,151	1,314,944	▲ 6,793	▲0.5%	1,061,143	1,071,078	▲ 9,935	▲0.9%	1,052,309	1,062,232	▲ 9,923	▲0.9%

※新規地点群　地点群…　　地点

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

	販売量（㎥）												家庭用単位消費量（㎥/戸）			
	当月			前年同月			前年同月比									
	家庭用	商業用他	合計	家庭用	商業用他	合計	家庭用	%	商業用他	%	合計	%	当月	前年同月	増減	前年比（%）
北海道	559,289	91,211	650,500	567,864	97,234	665,098	▲ 8,575	▲1.5%	▲ 6,023	▲6.2%	▲ 14,598	▲2.2%	7.2	7.2	0.0	0.0%
東北	781,519	103,470	884,989	817,044	106,908	923,952	▲ 35,525	▲4.3%	▲ 3,438	▲3.2%	▲ 38,963	▲4.2%	8.9	9.2	▲ 0.3	▲3.3%
関東	2,968,586	261,771	3,230,357	3,134,458	264,909	3,399,367	▲ 165,872	▲5.3%	▲ 3,138	▲1.2%	▲ 169,010	▲5.0%	9.6	10.1	▲ 0.5	▲5.0%
中部	1,046,916	53,378	1,100,294	1,108,409	47,268	1,155,677	▲ 61,493	▲5.5%	6,110	12.9%	▲ 55,383	▲4.8%	9.9	10.4	▲ 0.5	▲4.8%
北陸	204,670	26,132	230,802	218,797	23,985	242,782	▲ 14,127	▲6.5%	2,147	9.0%	▲ 11,980	▲4.9%	7.4	7.8	▲ 0.4	▲5.1%
近畿	1,022,111	51,425	1,073,536	1,099,102	47,072	1,146,174	▲ 76,991	▲7.0%	4,353	9.2%	▲ 72,638	▲6.3%	9.0	9.5	▲ 0.5	▲5.3%
中国	638,521	18,758	657,279	663,872	19,301	683,173	▲ 25,351	▲3.8%	▲ 543	▲2.8%	▲ 25,894	▲3.8%	8.8	9.1	▲ 0.3	▲3.3%
四国	320,511	4,876	325,387	333,868	4,806	338,674	▲ 13,357	▲4.0%	70	1.5%	▲ 13,287	▲3.9%	7.8	8.0	▲ 0.2	▲2.5%
九州	1,466,629	61,145	1,527,774	1,552,459	60,013	1,612,472	▲ 85,830	▲5.5%	1,132	1.9%	▲ 84,698	▲5.3%	7.9	8.3	▲ 0.4	▲4.8%
沖縄	185,826	1,247	187,073	202,457	1,263	203,720	▲ 16,631	▲8.2%	▲ 16	▲1.3%	▲ 16,647	▲8.2%	5.7	6.4	▲ 0.7	▲10.9%
全国	9,194,578	673,413	9,867,991	9,698,330	672,759	10,371,089	▲ 503,752	▲5.2%	654	0.1%	▲ 503,098	▲4.9%	8.7	9.1	▲ 0.4	▲4.4%

当月平均気温		
出典:気象庁		前年比
札幌	14.6℃	▲0.3℃
仙台	17.4℃	1.2℃
東京	20.4℃	1.2℃
名古屋	21.1℃	1.4℃
富山	19.5℃	1.8℃
大阪	21.6℃	1.5℃
広島	21.1℃	1.5℃
高松	21.3℃	1.5℃
福岡	21.6℃	2.0℃
那覇	24.0℃	▲0.4℃
全国	20.3℃	1.1℃

参考　2026年5月の一般ガス事業のお客様件数・ガス販売量実績

出典:経産省iP

		当月	前年同月	増減	前年比（%）
お客さま件数（千戸）	家庭用	27,575	27,278	297	1.1%
	商業用他	1,176	1,196	▲ 20	▲1.7%
	計	28,751	28,473	277	1.0%

		当月	前年同月	増減	前年比（%）
ガス販売量（千㎥）	家庭用	733,592	761,138	▲ 27,545	▲3.6%
	商業用他	1,976,402	1,968,628	7,774	0.4%
	計	2,709,995	2,729,766	▲ 19,771	▲0.7%

（41.8605MJ=1万kcal換算）

2026年5月分コミュニティーガス事業　生産動態統計の概況

2026年度累計（4月-5月） コミュニティーガス事業生産動態統計の概況

出典:ガス市場整備課　簡易ガス事業生産動態統計の概況

	地点群数				許可地点数（件）				メーター取付数（個）				調定数（件）				（内家庭用調定数）（件）			
	2026年度累計（4月-5月）	前年同期	増減	前年比（%）	2026年度累計（4月-5月）	前年同期	増減	前年比（%）	2026年度累計（4月-5月）	前年同期	増減	前年比（%）	2026年度累計（4月-5月）	前年同期	増減	前年比（%）	2026年度累計（4月-5月）	前年同期	増減	前年比（%）
北海道	694	690	4	0.6%	283,457	282,741	716	0.3%	195,100	195,485	▲ 385	▲0.2%	157,666	159,390	▲ 1,724	▲1.1%	155,167	156,881	▲ 1,714	▲ 1.1%
東　北	1,182	1,183	▲ 1	▲0.1%	302,820	302,796	24	0.0%	226,332	226,950	▲ 618	▲0.3%	178,487	180,273	▲ 1,786	▲1.0%	176,121	177,895	▲ 1,774	▲ 1.0%
関　東	4,012	4,036	▲ 24	▲0.6%	1,031,113	1,036,819	▲ 5,706	▲0.6%	739,411	745,064	▲ 5,653	▲0.8%	623,527	628,552	▲ 5,025	▲0.8%	617,352	622,309	▲ 4,957	▲ 0.8%
中　部	1,298	1,314	▲ 16	▲1.2%	351,124	353,096	▲ 1,972	▲0.6%	252,242	254,958	▲ 2,716	▲1.1%	212,721	215,143	▲ 2,422	▲1.1%	211,227	213,640	▲ 2,413	▲ 1.1%
北　陸	534	538	▲ 4	▲0.7%	115,436	115,804	▲ 368	▲0.3%	72,837	73,832	▲ 995	▲1.3%	56,097	56,472	▲ 375	▲0.7%	55,591	56,004	▲ 413	▲ 0.7%
近　畿	1,904	1,936	▲ 32	▲1.7%	400,982	409,122	▲ 8,140	▲2.0%	303,682	306,991	▲ 3,309	▲1.1%	230,050	233,581	▲ 3,531	▲1.5%	228,512	232,088	▲ 3,576	▲ 1.5%
中　国	1,180	1,181	▲ 1	▲0.1%	269,732	270,008	▲ 276	▲0.1%	184,881	184,363	518	0.3%	145,419	146,325	▲ 906	▲0.6%	144,591	145,481	▲ 890	▲ 0.6%
四　国	716	712	4	0.6%	145,620	145,289	331	0.2%	114,315	114,168	147	0.1%	82,490	83,734	▲ 1,244	▲1.5%	82,311	83,556	▲ 1,245	▲ 1.5%
九　州	2,392	2,385	7	0.3%	608,401	608,259	142	0.0%	456,636	457,171	▲ 535	▲0.1%	371,895	375,438	▲ 3,543	▲0.9%	369,822	373,380	▲ 3,558	▲ 1.0%
沖　縄	443	434	9	2.1%	73,334	72,621	713	1.0%	71,886	71,239	647	0.9%	64,219	63,594	625	1.0%	64,173	63,546	627	1.0%
全　国	14,355	14,409	▲ 54	▲0.4%	3,582,019	3,596,555	▲ 14,536	▲0.4%	2,617,322	2,630,221	▲ 12,899	▲0.5%	2,122,571	2,142,502	▲ 19,931	▲0.9%	2,104,867	2,124,780	▲ 19,913	▲ 0.9%

※新規地点群　累計　　地点群…地点

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

	販売量（㎥）												家庭用単位消費量（㎥/戸）			
	2026年度累計(4月-5月)			前年同期			前年比									
	家庭用	商業用他	合計	家庭用	商業用他	合計	家庭用	%	商業用他	%	合計	%	2026年度累計（4月-5月）	前年同期	増　減	前年比（%）
北海道	1,318,904	233,220	1,552,124	1,374,627	256,545	1,631,172	▲ 55,723	▲4.1%	▲ 23,325	▲9.1%	▲ 79,048	▲4.8%	8.5	8.8	▲ 0.3	▲3.4%
東　北	1,715,431	242,032	1,957,463	1,799,323	256,315	2,055,638	▲ 83,892	▲4.7%	▲ 14,283	▲5.6%	▲ 98,175	▲4.8%	9.7	10.1	▲ 0.4	▲4.0%
関　東	6,809,863	619,583	7,429,446	7,204,169	642,578	7,846,747	▲ 394,306	▲5.5%	▲ 22,995	▲3.6%	▲ 417,301	▲5.3%	11.0	11.6	▲ 0.6	▲5.2%
中　部	2,363,379	115,011	2,478,390	2,494,398	109,382	2,603,780	▲ 131,019	▲5.3%	5,629	5.1%	▲ 125,390	▲4.8%	11.2	11.7	▲ 0.5	▲4.3%
北　陸	460,411	52,156	512,567	487,658	49,981	537,639	▲ 27,247	▲5.6%	2,175	4.4%	▲ 25,072	▲4.7%	8.3	8.7	▲ 0.4	▲4.6%
近　畿	2,355,676	113,556	2,469,232	2,493,878	101,649	2,595,527	▲ 138,202	▲5.5%	11,907	11.7%	▲ 126,295	▲4.9%	10.3	10.7	▲ 0.4	▲3.7%
中　国	1,439,312	45,060	1,484,372	1,517,989	50,029	1,568,018	▲ 78,677	▲5.2%	▲ 4,969	▲9.9%	▲ 83,646	▲5.3%	10.0	10.4	▲ 0.4	▲3.8%
四　国	711,186	9,785	720,971	752,599	10,105	762,704	▲ 41,413	▲5.5%	▲ 320	▲3.2%	▲ 41,733	▲5.5%	8.6	9.0	▲ 0.4	▲4.4%
九　州	3,275,980	127,278	3,403,258	3,500,403	132,871	3,633,274	▲ 224,423	▲6.4%	▲ 5,593	▲4.2%	▲ 230,016	▲6.3%	8.9	9.4	▲ 0.5	▲5.3%
沖　縄	402,436	2,442	404,878	441,278	2,503	443,781	▲ 38,842	▲8.8%	▲ 61	▲2.4%	▲ 38,903	▲8.8%	6.3	6.9	▲ 0.6	▲8.7%
全　国	20,852,578	1,560,123	22,412,701	22,066,322	1,611,958	23,678,280	▲ 1,213,744	▲5.5%	▲ 51,835	▲3.2%	▲ 1,265,579	▲5.3%	9.9	10.4	▲ 0.5	▲4.8%

2026年度累計(4月-5月) 平均気温		
	出典:気象庁	前年比
札幌	16.3℃	4.6℃
仙台	18.6℃	4.5℃
東京	21.4℃	4.0℃
名古屋	22.5℃	4.8℃
富山	21.0℃	5.5℃
大阪	22.9℃	4.9℃
広島	22.5℃	4.9℃
高松	22.7℃	5.0℃
福岡	23.0℃	5.1℃
那覇	25.8℃	3.3℃
全国	21.6℃	4.6

参考　2026年度(4月-5月)累計　一般ガス事業のガス販売量実績

出典:経産省iP

		当年4月－5月	前年同期	増　減	前年比（%）
お客さま件数（千戸）	家 庭 用	55,138	54,554	583	1.1%
	商業用他	2,363	2,396	▲ 33	▲1.4%
	計	57,501	56,951	550	1.0%

		当年4月－5月	前年同期	増減	前年比（%）
ガス販売量（千㎥）	家 庭 用	1,655,186	1,711,774	▲ 56,588	▲ 3.3%
	商業用他	4,125,546	4,151,646	▲ 26,099	▲ 0.6%
	計	5,780,733	5,863,420	▲ 82,687	▲ 1.4%

（41.8605MJ=1万kcal換算）

2026年累計(1月-5月) コミュニティーガス事業生産動態統計の概況

出典:ガス市場整備課 簡易ガス事業生産動態統計の概況

	地点群数				許可地点数(件)				メーター取付数(個)				調定数(件)				(内家庭用調定数)(件)			
	2026年累計(1月-5	前年同期	増減	前年比(%)	2026年累計(1月-5	前年同期	増減	2026年累計(1月-5月)	2026年累計(1月-5月)	前年同期	増減	2026年累計(1月-5	2026年累計(1月-5月)	前年同期	増減	2026年累計(1月-5月)	2026年累計(1月-5月)	前年同期	増減	2026年累計(1月-5月)
北海道	1,733	1,724	9	0.5%	708,259	706,757	1,502	0.2%	487,769	488,667	▲ 898	▲0.2%	394,682	398,584	▲ 3,902	▲1.0%	388,416	392,284	▲ 3,868	▲ 1.0%
東北	2,954	2,959	▲ 5	▲0.2%	756,866	757,505	▲ 639	▲0.1%	565,833	567,567	▲ 1,734	▲0.3%	446,531	450,651	▲ 4,120	▲0.9%	440,601	444,700	▲ 4,099	▲ 0.9%
関東	10,037	10,083	▲ 46	▲0.5%	2,579,477	2,591,416	▲ 11,939	▲0.5%	1,850,245	1,862,922	▲ 12,677	▲0.7%	1,560,622	1,572,430	▲ 11,808	▲0.8%	1,545,154	1,556,835	▲ 11,681	▲ 0.8%
中部	3,252	3,282	▲ 30	▲0.9%	878,842	882,537	▲ 3,695	▲0.4%	631,827	637,369	▲ 5,542	▲0.9%	532,811	538,102	▲ 5,291	▲1.0%	529,039	534,351	▲ 5,312	▲ 1.0%
北陸	1,335	1,348	▲ 13	▲1.0%	288,588	289,894	▲ 1,306	▲0.5%	182,089	184,968	▲ 2,879	▲1.6%	139,945	141,184	▲ 1,239	▲0.9%	138,666	140,017	▲ 1,351	▲ 1.0%
近畿	4,764	4,839	▲ 75	▲1.5%	1,005,127	1,025,507	▲ 20,380	▲2.0%	760,055	767,666	▲ 7,611	▲1.0%	575,865	584,538	▲ 8,673	▲1.5%	572,035	580,804	▲ 8,769	▲ 1.5%
中国	2,948	2,944	4	0.1%	674,362	673,732	630	0.1%	462,133	459,777	2,356	0.5%	362,935	364,836	▲ 1,901	▲0.5%	360,851	362,717	▲ 1,866	▲ 0.5%
四国	1,790	1,781	9	0.5%	364,050	363,497	553	0.2%	285,833	285,153	680	0.2%	206,725	209,406	▲ 2,681	▲1.3%	206,279	208,961	▲ 2,682	▲ 1.3%
九州	5,976	5,946	30	0.5%	1,521,052	1,519,646	1,406	0.1%	1,140,569	1,142,260	▲ 1,691	▲0.1%	930,256	938,195	▲ 7,939	▲0.8%	925,121	933,025	▲ 7,904	▲ 0.8%
沖縄	1,103	1,086	17	1.6%	183,101	181,277	1,824	1.0%	179,419	177,826	1,593	0.9%	161,088	158,664	2,424	1.5%	160,973	158,544	2,429	1.5%
全国	35,892	35,992	▲ 100	▲0.3%	8,959,724	8,991,768	▲ 32,044	▲0.4%	6,545,772	6,574,175	▲ 28,403	▲0.4%	5,311,460	5,356,590	▲ 45,130	▲0.8%	5,267,135	5,312,238	▲ 45,103	▲ 0.8%

※新規地点群 累計 地点群…地点

(100.4652MJ=24,000kcal換算)

	販売量(㎥)												家庭用単位消費量(㎥/戸)			
	2026年累計(1月-5月)			前年同月累計			前年比									
	家庭用	商業用他	合計	家庭用	商業用他	合計	家庭用	%	商業用他	%	合計	%	2026年累計(1月-5月)	前年同月累計	増減	前年比(%)
北海道	4,430,101	883,916	5,314,017	2,995,440	2,275,536	5,270,976	1,434,661	47.9%	▲ 1,391,620	▲61.2%	43,041	0.8%	11.2	7.5	3.7	49.3%
東北	4,795,429	891,358	5,686,787	3,148,768	2,669,838	5,818,606	1,646,661	52.3%	▲ 1,778,480	▲66.6%	▲ 131,819	▲2.3%	10.7	7.0	3.7	52.9%
関東	20,394,090	2,076,507	22,470,597	13,887,174	9,330,322	23,217,496	6,506,916	46.9%	▲ 7,253,815	▲77.7%	▲ 746,899	▲3.2%	13.1	8.8	4.3	48.9%
中部	7,165,782	360,495	7,526,277	5,025,871	2,833,477	7,859,348	2,139,911	42.6%	▲ 2,472,982	▲87.3%	▲ 333,071	▲4.2%	13.4	9.3	4.1	44.1%
北陸	1,327,318	144,889	1,472,207	903,661	638,514	1,542,175	423,657	46.9%	▲ 493,625	▲77.3%	▲ 69,968	▲4.5%	9.5	6.4	3.1	48.4%
近畿	6,862,290	308,013	7,170,303	4,785,124	2,786,866	7,571,990	2,077,166	43.4%	▲ 2,478,853	▲88.9%	▲ 401,687	▲5.3%	11.9	8.2	3.7	45.1%
中国	4,311,031	178,451	4,489,482	3,042,666	1,708,209	4,750,875	1,268,365	41.7%	▲ 1,529,758	▲89.6%	▲ 261,393	▲5.5%	11.9	8.3	3.6	43.4%
四国	2,074,812	27,541	2,102,353	1,458,345	781,538	2,239,883	616,467	42.3%	▲ 753,997	▲96.5%	▲ 137,530	▲6.1%	10.0	7.0	3.0	42.9%
九州	9,663,267	366,708	10,029,975	6,863,721	3,895,279	10,759,000	2,799,546	40.8%	▲ 3,528,571	▲90.6%	▲ 729,025	▲6.8%	10.4	7.3	3.1	42.5%
沖縄	1,123,392	5,908	1,129,300	760,736	447,133	1,207,869	362,656	47.7%	▲ 441,225	▲98.7%	▲ 78,569	▲6.5%	7.0	4.8	2.2	45.8%
全国	62,147,512	5,243,786	67,391,298	42,871,506	27,366,712	70,238,218	19,276,006	45.0%	▲ 22,122,926	▲80.8%	▲ 2,846,920	▲4.1%	11.7	8.0	3.7	46.3%

2026年累計(1月-5月) 平均気温		
出典:気象庁		前年比
札幌	4.6℃	▲0.1℃
仙台	8.7℃	0.4℃
東京	12.4℃	0.7℃
名古屋	12.2℃	1.0℃
富山	9.9℃	0.8℃
大阪	7.3℃	▲4.5℃
広島	6.7℃	▲4.5℃
高松	6.9℃	▲4.5℃
福岡	8.3℃	▲3.7℃
那覇	17.7℃	▲1.8℃
全国	9.5℃	▲1.6℃

参考 2026年(1月－5月)累計 一般ガス事業のガス販売量実績

出典:経産省iP

		当年1月－5月	前年同期	増減	前年比(%)
お客さま件数(千戸)	家庭用	137,406	135,999	1,406	1.0%
	商業用他	5,918	5,989	▲ 71	▲ 1.2%
	計	143,323	141,988	1,335	0.9%

		当年1月－5月	前年同期	増減	前年比(%)
ガス販売量(千㎥)	家庭用	5,375,157	5,086,916	288,241	5.7%
	商業用他	12,020,913	11,444,957	575,956	5.0%
	計	17,396,070	16,531,873	864,197	5.2%

(41.8605MJ=1万kcal換算)

2026年6月分コミュニティーガス事業　生産動態統計の概況

2026/10/2

出典:ガス市場整備課　簡易ガス事業生産動態統計の概況

	地点群数				許可地点数（件）				メーター取付数（個）				調定数（件）				（内家庭用調定数）（件）			
	当月末	前年同月末	増減	前年比（%）	当月末	前年同月末	増減	前年比（%）	当月末	前年同月末	増減	前年比（%）	当月末	前年同月末	増減	前年比（%）	当月末	前年同月末	増減	前年比（%）
北海道	347	345	2	0.6%	141,727	141,389	338	0.2%	97,483	97,704	▲ 221	▲0.2%	78,542	79,435	▲ 893	▲1.1%	77,305	78,189	▲ 884	▲1.1%
東　北	591	591	0	0.0%	151,398	151,364	34	0.0%	113,132	113,435	▲ 303	▲0.3%	89,033	89,861	▲ 828	▲0.9%	87,852	88,670	▲ 818	▲0.9%
関　東	2,006	2,018	▲ 12	▲0.6%	515,582	518,486	▲ 2,904	▲0.6%	369,448	372,321	▲ 2,873	▲0.8%	311,024	313,626	▲ 2,602	▲0.8%	307,948	310,516	▲ 2,568	▲0.8%
中　部	646	657	▲ 11	▲1.7%	175,332	176,548	▲ 1,216	▲0.7%	125,894	127,450	▲ 1,556	▲1.2%	106,084	107,411	▲ 1,327	▲1.2%	105,355	106,651	▲ 1,296	▲1.2%
北　陸	267	269	▲ 2	▲0.7%	57,718	57,902	▲ 184	▲0.3%	36,384	36,893	▲ 509	▲1.4%	27,954	28,174	▲ 220	▲0.8%	27,701	27,933	▲ 232	▲0.8%
近　畿	952	967	▲ 15	▲1.6%	200,035	204,038	▲ 4,003	▲2.0%	151,813	153,279	▲ 1,466	▲1.0%	114,519	116,253	▲ 1,734	▲1.5%	113,788	115,539	▲ 1,751	▲1.5%
中　国	590	588	2	0.3%	134,767	134,786	▲ 19	▲0.0%	92,383	91,980	403	0.4%	72,574	72,978	▲ 404	▲0.6%	72,161	72,557	▲ 396	▲0.5%
四　国	358	356	2	0.6%	72,702	72,620	82	0.1%	57,037	57,054	▲ 17	▲0.0%	41,144	41,755	▲ 611	▲1.5%	41,057	41,667	▲ 610	▲1.5%
九　州	1,196	1,194	2	0.2%	304,195	304,311	▲ 116	▲0.0%	228,248	228,675	▲ 427	▲0.2%	185,533	187,247	▲ 1,714	▲0.9%	184,512	186,248	▲ 1,736	▲0.9%
沖　縄	222	217	5	2.3%	36,665	36,341	324	0.9%	35,941	35,647	294	0.8%	32,532	31,936	596	1.9%	32,509	31,912	597	1.9%
全　国	7,175	7,202	▲ 27	▲0.4%	1,790,121	1,797,785	▲ 7,664	▲0.4%	1,307,763	1,314,438	▲ 6,675	▲0.5%	1,058,939	1,068,676	▲ 9,737	▲0.9%	1,050,188	1,059,882	▲ 9,694	▲0.9%

※新規地点群　地点群…　　地点

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

	販売量（㎥）												家庭用単位消費量（㎥/戸）			
	当月			前年同月			前年同月比									
	家庭用	商業用他	合計	家庭用	商業用他	合計	家庭用	%	商業用他	%	合計	%	当月	前年同月	増減	前年比（%）
北海道	381,596	58,555	440,151	393,164	58,899	452,063	▲ 11,568	▲2.9%	▲ 344	▲0.6%	▲ 11,912	▲2.6%	4.9	5.0	▲ 0.1	▲2.0%
東　北	654,062	101,348	755,410	696,704	114,913	811,617	▲ 42,642	▲6.1%	▲ 13,565	▲11.8%	▲ 56,207	▲6.9%	7.4	7.9	▲ 0.5	▲6.3%
関　東	2,394,946	248,299	2,643,245	2,621,993	239,138	2,861,131	▲ 227,047	▲8.7%	9,161	3.8%	▲ 217,886	▲7.6%	7.8	8.4	▲ 0.6	▲7.1%
中　部	761,684	51,602	813,286	848,911	46,800	895,711	▲ 87,227	▲10.3%	4,802	10.3%	▲ 82,425	▲9.2%	7.2	8.0	▲ 0.8	▲10.0%
北　陸	158,160	25,421	183,581	173,622	28,521	202,143	▲ 15,462	▲8.9%	▲ 3,100	▲10.9%	▲ 18,562	▲9.2%	5.7	6.2	▲ 0.5	▲8.1%
近　畿	766,966	47,426	814,392	900,879	46,842	947,721	▲ 133,913	▲14.9%	584	1.2%	▲ 133,329	▲14.1%	6.7	7.8	▲ 1.1	▲14.1%
中　国	460,382	20,049	480,431	529,841	19,864	549,705	▲ 69,459	▲13.1%	185	0.9%	▲ 69,274	▲12.6%	6.4	7.3	▲ 0.9	▲12.3%
四　国	252,600	5,689	258,289	281,529	5,886	287,415	▲ 28,929	▲10.3%	▲ 197	▲3.3%	▲ 29,126	▲10.1%	6.2	6.8	▲ 0.6	▲8.8%
九　州	1,100,738	72,081	1,172,819	1,273,686	68,957	1,342,643	▲ 172,948	▲13.6%	3,124	4.5%	▲ 169,824	▲12.6%	6.0	6.8	▲ 0.8	▲11.8%
沖　縄	168,632	1,360	169,992	164,221	1,442	165,663	4,411	2.7%	▲ 82	▲5.7%	4,329	2.6%	5.2	5.1	0.1	2.0%
全　国	7,099,766	631,830	7,731,596	7,884,550	631,262	8,515,812	▲ 784,784	▲10.0%	568	0.1%	▲ 784,216	▲9.2%	6.8	7.4	▲ 0.6	▲8.1%

当月平均気温		
出典:気象庁		前年比
札幌	18.5℃	▲2.1℃
仙台	19.6℃	▲3.2℃
東京	21.5℃	▲3.2℃
名古屋	23.0℃	▲1.9℃
富山	22.4℃	▲1.0℃
大阪	23.4℃	▲2.0℃
広島	23.1℃	▲1.6℃
高松	23.1℃	▲2.1℃
福岡	23.5℃	▲1.5℃
那覇	26.7℃	▲1.9℃
全国	22.5℃	−2.1℃

参考　2026年5月の一般ガス事業のお客様件数・ガス販売量実績

出典:経産省iP

		当　月	前年同月	増　減	前年比（%）
お客さま件数（千戸）	家庭用	27,568	27,269	299	1.1%
	商業用他	1,171	1,192	▲ 21	▲1.8%
	計	28,739	28,461	278	1.0%

		当　月	前年同月	増　減	前年比（%）
ガス販売量（千㎥）	家庭用	506,868	555,779	▲ 48,911	▲8.8%
	商業用他	2,225,553	2,276,591	▲ 51,038	▲2.2%
	計	2,732,421	2,832,370	▲ 99,949	▲3.5%

（41.8605MJ=1万kcal換算）

2026年6月分コミュニティーガス事業　生産動態統計の概況

2026年度累計（4月-6月） コミュニティーガス事業生産動態統計の概況

出典:ガス市場整備課　簡易ガス事業生産動態統計の概況

	地点群数				許可地点数（件）				メーター取付数（個）				調定数（件）				（内家庭用調定数）（件）			
	2026年度累計（4月-6月）	前年同期	増減	前年比（%）	2026年度累計（4月-6月）	前年同期	増減	前年比（%）	2026年度累計（4月-6月）	前年同期	増減	前年比（%）	2026年度累計（4月-6月）	前年同期	増減	前年比（%）	2026年度累計（4月-6月）	前年同期	増減	前年比（%）
北海道	1,041	1,035	6	0.6%	425,184	424,130	1,054	0.2%	292,583	293,189	▲ 606	▲0.2%	236,208	238,825	▲ 2,617	▲1.1%	232,472	235,070	▲ 2,598	▲ 1.1%
東　北	1,773	1,774	▲ 1	▲0.1%	454,218	454,160	58	0.0%	339,464	340,385	▲ 921	▲0.3%	267,520	270,134	▲ 2,614	▲1.0%	263,973	266,565	▲ 2,592	▲ 1.0%
関　東	6,018	6,054	▲ 36	▲0.6%	1,546,695	1,555,305	▲ 8,610	▲0.6%	1,108,859	1,117,385	▲ 8,526	▲0.8%	934,551	942,178	▲ 7,627	▲0.8%	925,300	932,825	▲ 7,525	▲ 0.8%
中　部	1,944	1,971	▲ 27	▲1.4%	526,456	529,644	▲ 3,188	▲0.6%	378,136	382,408	▲ 4,272	▲1.1%	318,805	322,554	▲ 3,749	▲1.2%	316,582	320,291	▲ 3,709	▲ 1.2%
北　陸	801	807	▲ 6	▲0.7%	173,154	173,706	▲ 552	▲0.3%	109,221	110,725	▲ 1,504	▲1.4%	84,051	84,646	▲ 595	▲0.7%	83,292	83,937	▲ 645	▲ 0.8%
近　畿	2,856	2,903	▲ 47	▲1.6%	601,017	613,160	▲ 12,143	▲2.0%	455,495	460,270	▲ 4,775	▲1.0%	344,569	349,834	▲ 5,265	▲1.5%	342,300	347,627	▲ 5,327	▲ 1.5%
中　国	1,770	1,769	1	0.1%	404,499	404,794	▲ 295	▲0.1%	277,264	276,343	921	0.3%	217,993	219,303	▲ 1,310	▲0.6%	216,752	218,038	▲ 1,286	▲ 0.6%
四　国	1,074	1,068	6	0.6%	218,322	217,909	413	0.2%	171,352	171,222	130	0.1%	123,634	125,489	▲ 1,855	▲1.5%	123,368	125,223	▲ 1,855	▲ 1.5%
九　州	3,588	3,579	9	0.3%	912,596	912,570	26	0.0%	684,884	685,846	▲ 962	▲0.1%	557,428	562,685	▲ 5,257	▲0.9%	554,334	559,628	▲ 5,294	▲ 0.9%
沖　縄	665	651	14	2.2%	109,999	108,962	1,037	1.0%	107,827	106,886	941	0.9%	96,751	95,530	1,221	1.3%	96,682	95,458	1,224	1.3%
全　国	21,530	21,611	▲ 81	▲0.4%	5,372,140	5,394,340	▲ 22,200	▲0.4%	3,925,085	3,944,659	▲ 19,574	▲0.5%	3,181,510	3,211,178	▲ 29,668	▲0.9%	3,155,055	3,184,662	▲ 29,607	▲ 0.9%

※新規地点群　累計　　地点群…地点

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

	販売量（㎥）												家庭用単位消費量（㎥/戸）			
	2026年度累計(4月-6月)			前年同期			前年比									
	家庭用	商業用他	合計	家庭用	商業用他	合計	家庭用	%	商業用他	%	合計	%	2026年度累計（4月-6月）	前年同期	増　減	前年比（%）
北海道	1,700,500	291,775	1,992,275	1,767,791	315,444	2,083,235	▲ 67,291	▲3.8%	▲ 23,669	▲7.5%	▲ 90,960	▲4.4%	7.3	7.5	▲ 0.2	▲2.7%
東　北	2,369,493	343,380	2,712,873	2,496,027	371,228	2,867,255	▲ 126,534	▲5.1%	▲ 27,848	▲7.5%	▲ 154,382	▲5.4%	9.0	9.4	▲ 0.4	▲4.3%
関　東	9,204,809	867,882	10,072,691	9,826,162	881,716	10,707,878	▲ 621,353	▲6.3%	▲ 13,834	▲1.6%	▲ 635,187	▲5.9%	9.9	10.5	▲ 0.6	▲5.7%
中　部	3,125,063	166,613	3,291,676	3,343,309	156,182	3,499,491	▲ 218,246	▲6.5%	10,431	6.7%	▲ 207,815	▲5.9%	9.9	10.4	▲ 0.5	▲4.8%
北　陸	618,571	77,577	696,148	661,280	78,502	739,782	▲ 42,709	▲6.5%	▲ 925	▲1.2%	▲ 43,634	▲5.9%	7.4	7.9	▲ 0.5	▲6.3%
近　畿	3,122,642	160,982	3,283,624	3,394,757	148,491	3,543,248	▲ 272,115	▲8.0%	12,491	8.4%	▲ 259,624	▲7.3%	9.1	9.8	▲ 0.7	▲7.1%
中　国	1,899,694	65,109	1,964,803	2,047,830	69,893	2,117,723	▲ 148,136	▲7.2%	▲ 4,784	▲6.8%	▲ 152,920	▲7.2%	8.8	9.4	▲ 0.6	▲6.4%
四　国	963,786	15,474	979,260	1,034,128	15,991	1,050,119	▲ 70,342	▲6.8%	▲ 517	▲3.2%	▲ 70,859	▲6.7%	7.8	8.3	▲ 0.5	▲6.0%
九　州	4,376,718	199,359	4,576,077	4,774,089	201,828	4,975,917	▲ 397,371	▲8.3%	▲ 2,469	▲1.2%	▲ 399,840	▲8.0%	7.9	8.5	▲ 0.6	▲7.1%
沖　縄	571,068	3,802	574,870	605,499	3,945	609,444	▲ 34,431	▲5.7%	▲ 143	▲3.6%	▲ 34,574	▲5.7%	5.9	6.3	▲ 0.4	▲6.3%
全　国	27,952,344	2,191,953	30,144,297	29,950,872	2,243,220	32,194,092	▲ 1,998,528	▲6.7%	▲ 51,267	▲2.3%	▲ 2,049,795	▲6.4%	8.9	9.4	▲ 0.5	▲5.3%

2026年度累計(4月-6月) 平均気温		
	出典:気象庁	前年比
札幌	14.2℃	▲0.5℃
仙台	16.6℃	▲0.4℃
東京	19.5℃	▲0.3℃
名古屋	20.3℃	0.2℃
富山	18.7℃	0.6℃
大阪	20.7℃	0.2℃
広島	20.2℃	0.3℃
高松	20.3℃	0.1℃
福岡	20.7℃	0.4℃
那覇	24.6℃	0.1℃
全国	19.6℃	0.1

参考　2026年度(4月-6月)累計　一般ガス事業のガス販売量実績

出典:経産省iP

		当年4月－6月	前年同期	増　減	前年比（%）
お客さま件数（千戸）	家庭用	82,706	81,824	882	1.1%
	商業用他	3,534	3,588	▲ 55	▲1.5%
	計	86,240	85,412	828	1.0%

		当年4月－6月	前年同期	増減	前年比（%）
ガス販売量（千㎥）	家庭用	2,162,055	2,249,563	▲ 87,509	▲ 3.9%
	商業用他	6,351,099	6,269,742	81,357	1.3%
	計	8,513,154	8,519,305	▲ 6,151	▲ 0.1%

（41.8605MJ=1万kcal換算）

2026年累計（1月-6月） コミュニティーガス事業生産動態統計の概況

出典:ガス市場整備課　簡易ガス事業生産動態統計の概況

	地点群数				許可地点数（件）				メーター取付数（個）				調定数（件）				（内家庭用調定数）(件)			
	2026年累計(1月-6	前年同期	増減	前年比（%）	2026年累計(1月-6	前年同期	増減	2026年累計（1月-6月）	2026年累計（1月-6月）	前年同期	増減	2026年累計(1月-6	2026年累計（1月-6月）	前年同期	増減	2026年累計（1月-6月）	2026年累計（1月-6月）	前年同期	増減	2026年累計（1月-6月）
北海道	2,080	2,069	11	0.5%	849,986	848,146	1,840	0.2%	585,252	488,667	96,585	19.8%	473,224	478,019	▲ 4,795	▲1.0%	465,721	470,473	▲ 4,752	▲ 1.0%
東　北	3,545	3,550	▲ 5	▲0.1%	908,264	908,869	▲ 605	▲0.1%	678,965	567,567	111,398	19.6%	535,564	540,512	▲ 4,948	▲0.9%	528,453	533,370	▲ 4,917	▲ 0.9%
関　東	12,043	12,101	▲ 58	▲0.5%	3,095,059	3,109,902	▲ 14,843	▲0.5%	2,219,693	1,862,922	356,771	19.2%	1,871,646	1,886,056	▲ 14,410	▲0.8%	1,853,102	1,867,351	▲ 14,249	▲ 0.8%
中　部	3,898	3,939	▲ 41	▲1.0%	1,054,174	1,059,085	▲ 4,911	▲0.5%	757,721	637,369	120,352	18.9%	638,895	645,513	▲ 6,618	▲1.0%	634,394	641,002	▲ 6,608	▲ 1.0%
北　陸	1,602	1,617	▲ 15	▲0.9%	346,306	347,796	▲ 1,490	▲0.4%	218,473	184,968	33,505	18.1%	167,899	169,358	▲ 1,459	▲0.9%	166,367	167,950	▲ 1,583	▲ 0.9%
近　畿	5,716	5,806	▲ 90	▲1.6%	1,205,162	1,229,545	▲ 24,383	▲2.0%	911,868	767,666	144,202	18.8%	690,384	700,791	▲ 10,407	▲1.5%	685,823	696,343	▲ 10,520	▲ 1.5%
中　国	3,538	3,532	6	0.2%	809,129	808,518	611	0.1%	554,516	459,777	94,739	20.6%	435,509	437,814	▲ 2,305	▲0.5%	433,012	435,274	▲ 2,262	▲ 0.5%
四　国	2,148	2,137	11	0.5%	436,752	436,117	635	0.1%	342,870	285,153	57,717	20.2%	247,869	251,161	▲ 3,292	▲1.3%	247,336	250,628	▲ 3,292	▲ 1.3%
九　州	7,172	7,140	32	0.4%	1,825,247	1,823,957	1,290	0.1%	1,368,817	1,142,260	226,557	19.8%	1,115,789	1,125,442	▲ 9,653	▲0.9%	1,109,633	1,119,273	▲ 9,640	▲ 0.9%
沖　縄	1,325	1,303	22	1.7%	219,766	217,618	2,148	1.0%	215,360	177,826	37,534	21.1%	193,620	190,600	3,020	1.6%	193,482	190,456	3,026	1.6%
全　国	43,067	43,194	▲ 127	▲0.3%	10,749,845	10,789,553	▲ 39,708	▲0.4%	7,853,535	6,574,175	1,279,360	19.5%	6,370,399	6,425,266	▲ 54,867	▲0.9%	6,317,323	6,372,120	▲ 54,797	▲ 0.9%

※新規地点群　累計　　地点群…地点

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

	販売量（㎥）												家庭用単位消費量（㎥/戸）			
	2026年累計(1月-6月)			前年同月累計			前年比									
	家庭用	商業用他	合計	家庭用	商業用他	合計	家庭用	%	商業用他	%	合計	%	2026年累計（1月-6月）	前年同月累計	増　減	前年比(%)
北海道	4,811,697	942,471	5,754,168	2,995,440	2,727,599	5,723,039	1,816,257	60.6%	▲ 1,785,128	▲65.4%	31,129	0.5%	10.2	6.3	3.9	61.9%
東　北	5,449,491	992,706	6,442,197	3,148,768	3,481,455	6,630,223	2,300,723	73.1%	▲ 2,488,749	▲71.5%	▲ 188,026	▲2.8%	10.2	5.8	4.4	75.9%
関　東	22,789,036	2,324,806	25,113,842	13,887,174	12,191,453	26,078,627	8,901,862	64.1%	▲ 9,866,647	▲80.9%	▲ 964,785	▲3.7%	12.2	7.4	4.8	64.9%
中　部	7,927,466	412,097	8,339,563	5,025,871	3,729,188	8,755,059	2,901,595	57.7%	▲ 3,317,091	▲88.9%	▲ 415,496	▲4.7%	12.4	7.8	4.6	59.0%
北　陸	1,485,478	170,310	1,655,788	903,661	840,657	1,744,318	581,817	64.4%	▲ 670,347	▲79.7%	▲ 88,530	▲5.1%	8.8	5.3	3.5	66.0%
近　畿	7,629,256	355,439	7,984,695	4,785,124	3,734,587	8,519,711	2,844,132	59.4%	▲ 3,379,148	▲90.5%	▲ 535,016	▲6.3%	11.1	6.8	4.3	63.2%
中　国	4,771,413	198,500	4,969,913	3,042,666	2,257,914	5,300,580	1,728,747	56.8%	▲ 2,059,414	▲91.2%	▲ 330,667	▲6.2%	11.0	6.9	4.1	59.4%
四　国	2,327,412	33,230	2,360,642	1,458,345	1,068,953	2,527,298	869,067	59.6%	▲ 1,035,723	▲96.9%	▲ 166,656	▲6.6%	9.4	5.8	3.6	62.1%
九　州	10,764,005	438,789	11,202,794	6,863,721	5,237,922	12,101,643	3,900,284	56.8%	▲ 4,799,133	▲91.6%	▲ 898,849	▲7.4%	9.6	6.1	3.5	57.4%
沖　縄	1,292,024	7,268	1,299,292	760,736	612,796	1,373,532	531,288	69.8%	▲ 605,528	▲98.8%	▲ 74,240	▲5.4%	6.7	4.0	2.7	67.5%
全　国	69,247,278	5,875,616	75,122,894	42,871,506	35,882,524	78,754,030	26,375,772	61.5%	▲ 30,006,908	▲83.6%	▲ 3,631,136	▲4.6%	10.9	6.7	4.2	62.7%

2026年累計(1月-6月) 平均気温		
出典:気象庁		前年比
札幌	6.9℃	▲0.4℃
仙台	10.5℃	▲0.3℃
東京	13.9℃	0.0℃
名古屋	14.0℃	0.5℃
富山	12.0℃	0.5℃
大阪	14.6℃	0.5℃
広島	14.1℃	0.7℃
高松	14.2℃	0.5℃
福岡	15.1℃	0.9℃
那覇	21.5℃	▲3.0℃
全国	13.7℃	▲0.0℃

参考　2026年(1月－6月)累計　一般ガス事業のガス販売量実績

出典:経産省iP

		当年1月－6月	前年同期	増　減	前年比(%)
お客さま件数（千戸）	家 庭 用	164,974	163,268	1,706	1.0%
	商業用他	7,088	7,181	▲ 93	▲ 1.3%
	計	172,062	170,449	1,613	0.9%

		当年1月－6月	前年同期	増減	前年比(%)
ガス販売量（千㎥）	家 庭 用	5,882,025	5,642,695	239,330	4.2%
	商業用他	14,246,466	13,721,548	524,918	3.8%
	計	20,128,491	19,364,243	764,248	3.9%

（41.8605MJ=1万kcal換算）

2026年7月分コミュニティーガス事業　生産動態統計の概況

2026/10/2

出典:ガス市場整備課　簡易ガス事業生産動態統計の概況

	地点群数				許可地点数（件）				メーター取付数（個）				調定数（件）				（内家庭用調定数）（件）			
	当月末	前年同月末	増減	前年比（%）	当月末	前年同月末	増減	前年比（%）	当月末	前年同月末	増減	前年比（%）	当月末	前年同月末	増減	前年比（%）	当月末	前年同月末	増減	前年比（%）
北海道	346	346	0	0.0%	141,587	141,442	145	0.1%	97,414	97,697	▲ 283	▲0.3%	78,446	79,378	▲ 932	▲1.2%	77,211	78,137	▲ 926	▲1.2%
東　北	591	591	0	0.0%	151,396	151,365	31	0.0%	113,105	113,353	▲ 248	▲0.2%	88,872	89,791	▲ 919	▲1.0%	87,700	88,604	▲ 904	▲1.0%
関　東	2,003	2,016	▲ 13	▲0.6%	515,247	518,239	▲ 2,992	▲0.6%	369,412	372,059	▲ 2,647	▲0.7%	310,582	313,520	▲ 2,938	▲0.9%	307,516	310,416	▲ 2,900	▲0.9%
中　部	645	657	▲ 12	▲1.8%	175,214	176,549	▲ 1,335	▲0.8%	125,740	127,428	▲ 1,688	▲1.3%	105,893	107,343	▲ 1,450	▲1.4%	105,149	106,580	▲ 1,431	▲1.3%
北　陸	267	269	▲ 2	▲0.7%	57,718	57,902	▲ 184	▲0.3%	36,384	36,892	▲ 508	▲1.4%	27,879	28,218	▲ 339	▲1.2%	27,624	27,976	▲ 352	▲1.3%
近　畿	950	962	▲ 12	▲1.2%	199,676	203,137	▲ 3,461	▲1.7%	151,741	152,958	▲ 1,217	▲0.8%	114,498	116,303	▲ 1,805	▲1.6%	113,723	115,559	▲ 1,836	▲1.6%
中　国	589	587	2	0.3%	134,646	134,666	▲ 20	▲0.0%	92,227	91,835	392	0.4%	72,495	72,727	▲ 232	▲0.3%	72,089	72,308	▲ 219	▲0.3%
四　国	357	356	1	0.3%	72,614	72,620	▲ 6	▲0.0%	56,964	57,030	▲ 66	▲0.1%	41,023	41,680	▲ 657	▲1.6%	40,936	41,593	▲ 657	▲1.6%
九　州	1,195	1,194	1	0.1%	304,107	304,406	▲ 299	▲0.1%	227,971	228,464	▲ 493	▲0.2%	185,586	187,264	▲ 1,678	▲0.9%	184,551	186,243	▲ 1,692	▲0.9%
沖　縄	222	217	5	2.3%	36,665	36,341	324	0.9%	35,941	35,648	293	0.8%	32,602	31,212	1,390	4.5%	32,579	31,188	1,391	4.5%
全　国	7,165	7,195	▲ 30	▲0.4%	1,788,870	1,796,667	▲ 7,797	▲0.4%	1,306,899	1,313,364	▲ 6,465	▲0.5%	1,057,876	1,067,436	▲ 9,560	▲0.9%	1,049,078	1,058,604	▲ 9,526	▲0.9%

※新規地点群　地点群…　　地点

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

	販売量（㎥）												家庭用単位消費量（㎥/戸）			
	当月			前年同月			前年同月比									
	家庭用	商業用他	合計	家庭用	商業用他	合計	家庭用	%	商業用他	%	合計	%	当月	前年同月	増減	前年比（%）
北海道	315,627	61,150	376,777	292,717	68,818	361,535	22,910	7.8%	▲ 7,668	▲11.1%	15,242	4.2%	4.1	3.7	0.4	10.8%
東　北	545,552	119,016	664,568	495,465	133,984	629,449	50,087	10.1%	▲ 14,968	▲11.2%	35,119	5.6%	6.2	5.6	0.6	10.7%
関　東	2,064,620	262,275	2,326,895	1,820,411	222,717	2,043,128	244,209	13.4%	39,558	17.8%	283,767	13.9%	6.7	5.9	0.8	13.6%
中　部	669,758	51,840	721,598	593,764	48,051	641,815	75,994	12.8%	3,789	7.9%	79,783	12.4%	6.4	5.6	0.8	14.3%
北　陸	130,450	26,069	156,519	139,034	29,767	168,801	▲ 8,584	▲6.2%	▲ 3,698	▲12.4%	▲ 12,282	▲7.3%	4.7	5.0	▲ 0.3	▲6.0%
近　畿	664,429	46,829	711,258	621,829	44,152	665,981	42,600	6.9%	2,677	6.1%	45,277	6.8%	5.8	5.4	0.4	7.4%
中　国	398,653	25,065	423,718	361,327	30,438	391,765	37,326	10.3%	▲ 5,373	▲17.7%	31,953	8.2%	5.5	5.0	0.5	10.0%
四　国	219,535	7,326	226,861	198,760	7,303	206,063	20,775	10.5%	23	0.3%	20,798	10.1%	5.4	4.8	0.6	12.5%
九　州	956,710	91,873	1,048,583	913,764	83,411	997,175	42,946	4.7%	8,462	10.1%	51,408	5.2%	5.2	4.9	0.3	6.1%
沖　縄	139,101	1,618	140,719	130,133	1,613	131,746	8,968	6.9%	5	0.3%	8,973	6.8%	4.3	4.2	0.1	2.4%
全　国	6,104,435	693,061	6,797,496	5,567,204	670,254	6,237,458	537,231	9.6%	22,807	3.4%	560,038	9.0%	5.8	5.3	0.5	9.4%

当月平均気温		
出典:気象庁		前年比
札幌	22.6℃	▲3.2℃
仙台	24.6℃	▲2.6℃
東京	27.2℃	▲1.2℃
名古屋	29.0℃	▲0.4℃
富山	27.6℃	▲1.6℃
大阪	29.3℃	▲0.9℃
広島	29.3℃	▲0.5℃
高松	29.7℃	▲0.6℃
福岡	29.8℃	▲0.2℃
那覇	29.3℃	0.3℃
全国	27.8℃	−1.1℃

参考　2026年7月の一般ガス事業のお客様件数・ガス販売量実績

出典:経産省iP

		当　月	前年同月	増　減	前年比（%）
お客さま件数（千戸）	家庭用	27,570	27,273	297	1.1%
	商業用他	1,168	1,190	▲ 21	▲1.8%
	計	28,739	28,461	278	1.0%

		当　月	前年同月	増　減	前年比（%）
ガス販売量（千㎥）	家庭用	506,868	555,779	▲ 48,911	▲8.8%
	商業用他	2,225,553	2,276,591	▲ 51,038	▲2.2%
	計	2,732,421	2,832,370	▲ 99,949	▲3.5%

（41.8605MJ=1万kcal換算）

2026年7月分コミュニティーガス事業　生産動態統計の概況

2026年度累計（4月-7月） コミュニティーガス事業生産動態統計の概況

出典:ガス市場整備課 簡易ガス事業生産動態統計の概況

	地点群数				許可地点数（件）				メーター取付数（個）				調定数（件）				（内家庭用調定数）（件）			
	2026年度累計（4月-7月）	前年同期	増減	前年比（%）	2026年度累計（4月-7月）	前年同期	増減	前年比（%）	2026年度累計（4月-7月）	前年同期	増減	前年比（%）	2026年度累計（4月-7月）	前年同期	増減	前年比（%）	2026年度累計（4月-7月）	前年同期	増減	前年比（%）
北海道	1,387	1,381	6	0.4%	566,771	565,572	1,199	0.2%	389,997	390,886	▲ 889	▲0.2%	314,654	318,203	▲ 3,549	▲1.1%	309,683	313,207	▲ 3,524	▲ 1.1%
東北	2,364	2,365	▲ 1	▲0.0%	605,614	605,525	89	0.0%	452,569	453,738	▲ 1,169	▲0.3%	356,392	359,925	▲ 3,533	▲1.0%	351,673	355,169	▲ 3,496	▲ 1.0%
関東	8,021	8,070	▲ 49	▲0.6%	2,061,942	2,073,544	▲ 11,602	▲0.6%	1,478,271	1,489,444	▲ 11,173	▲0.8%	1,245,133	1,255,698	▲ 10,565	▲0.8%	1,232,816	1,243,241	▲ 10,425	▲ 0.8%
中部	2,589	2,628	▲ 39	▲1.5%	701,670	706,193	▲ 4,523	▲0.6%	503,876	509,836	▲ 5,960	▲1.2%	424,698	429,897	▲ 5,199	▲1.2%	421,731	426,871	▲ 5,140	▲ 1.2%
北陸	1,068	1,076	▲ 8	▲0.7%	230,872	231,608	▲ 736	▲0.3%	145,605	147,617	▲ 2,012	▲1.4%	111,930	112,864	▲ 934	▲0.8%	110,916	111,913	▲ 997	▲ 0.9%
近畿	3,806	3,865	▲ 59	▲1.5%	800,693	816,297	▲ 15,604	▲1.9%	607,236	613,228	▲ 5,992	▲1.0%	459,067	466,137	▲ 7,070	▲1.5%	456,023	463,186	▲ 7,163	▲ 1.5%
中国	2,359	2,356	3	0.1%	539,145	539,460	▲ 315	▲0.1%	369,491	368,178	1,313	0.4%	290,488	292,030	▲ 1,542	▲0.5%	288,841	290,346	▲ 1,505	▲ 0.5%
四国	1,431	1,424	7	0.5%	290,936	290,529	407	0.1%	228,316	228,252	64	0.0%	164,657	167,169	▲ 2,512	▲1.5%	164,304	166,816	▲ 2,512	▲ 1.5%
九州	4,783	4,773	10	0.2%	1,216,703	1,216,976	▲ 273	▲0.0%	912,855	914,310	▲ 1,455	▲0.2%	743,014	749,949	▲ 6,935	▲0.9%	738,885	745,871	▲ 6,986	▲ 0.9%
沖縄	887	868	19	2.2%	146,664	145,303	1,361	0.9%	143,768	142,534	1,234	0.9%	129,353	126,742	2,611	2.1%	129,261	126,646	2,615	2.1%
全国	28,695	28,806	▲ 111	▲0.4%	7,161,010	7,191,007	▲ 29,997	▲0.4%	5,231,984	5,258,023	▲ 26,039	▲0.5%	4,239,386	4,278,614	▲ 39,228	▲0.9%	4,204,133	4,243,266	▲ 39,133	▲ 0.9%

※新規地点群 累計 地点群…地点

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

（100.4652MJ=24,000kcal換算）

	販売量（㎥）												家庭用単位消費量（㎥/戸）			
	2026年度累計(4月-7月)			前年同期			前年比									
	家庭用	商業用他	合計	家庭用	商業用他	合計	家庭用	%	商業用他	%	合計	%	2026年度累計（4月-7月）	前年同期	増減	前年比（%）
北海道	2,016,127	352,925	2,369,052	2,060,508	384,262	2,444,770	▲ 44,381	▲2.2%	▲ 31,337	▲8.2%	▲ 75,718	▲3.1%	6.5	6.6	▲ 0.1	▲1.5%
東北	2,915,045	462,396	3,377,441	2,991,492	505,212	3,496,704	▲ 76,447	▲2.6%	▲ 42,816	▲8.5%	▲ 119,263	▲3.4%	8.3	8.4	▲ 0.1	▲1.2%
関東	11,269,429	1,130,157	12,399,586	11,646,573	1,104,433	12,751,006	▲ 377,144	▲3.2%	25,724	2.3%	▲ 351,420	▲2.8%	9.1	9.4	▲ 0.3	▲3.2%
中部	3,794,821	218,453	4,013,274	3,937,073	204,233	4,141,306	▲ 142,252	▲3.6%	14,220	7.0%	▲ 128,032	▲3.1%	9.0	9.2	▲ 0.2	▲2.2%
北陸	749,021	103,646	852,667	800,314	108,269	908,583	▲ 51,293	▲6.4%	▲ 4,623	▲4.3%	▲ 55,916	▲6.2%	6.8	7.2	▲ 0.4	▲5.6%
近畿	3,787,071	207,811	3,994,882	4,016,586	192,643	4,209,229	▲ 229,515	▲5.7%	15,168	7.9%	▲ 214,347	▲5.1%	8.3	8.7	▲ 0.4	▲4.6%
中国	2,298,347	90,174	2,388,521	2,409,157	100,331	2,509,488	▲ 110,810	▲4.6%	▲ 10,157	▲10.1%	▲ 120,967	▲4.8%	8.0	8.3	▲ 0.3	▲3.6%
四国	1,183,321	22,800	1,206,121	1,232,888	23,294	1,256,182	▲ 49,567	▲4.0%	▲ 494	▲2.1%	▲ 50,061	▲4.0%	7.2	7.4	▲ 0.2	▲2.7%
九州	5,333,428	291,232	5,624,660	5,687,853	285,239	5,973,092	▲ 354,425	▲6.2%	5,993	2.1%	▲ 348,432	▲5.8%	7.2	7.6	▲ 0.4	▲5.3%
沖縄	710,169	5,420	715,589	735,632	5,558	741,190	▲ 25,463	▲3.5%	▲ 138	▲2.5%	▲ 25,601	▲3.5%	5.5	5.8	▲ 0.3	▲5.2%
全国	34,056,779	2,885,014	36,941,793	35,518,076	2,913,474	38,431,550	▲ 1,461,297	▲4.1%	▲ 28,460	▲1.0%	▲ 1,489,757	▲3.9%	8.1	8.4	▲ 0.3	▲3.6%

2026年度累計(4月-7月) 平均気温		
	出典:気象庁	前年比
札幌	16.3℃	▲1.2℃
仙台	18.6℃	▲1.0℃
東京	21.4℃	▲0.6℃
名古屋	22.5℃	0.1℃
富山	21.0℃	0.1℃
大阪	22.9℃	0.0℃
広島	22.5℃	0.1℃
高松	22.7℃	0.0℃
福岡	23.0℃	0.3℃
那覇	25.8℃	1.3℃
全国	21.7℃	▲ 0.1

参考 2026年度(4月-7月)累計 一般ガス事業のガス販売量実績

出典:経産省iP

		当年4月－7月	前年同期	増減	前年比（%）
お客さま件数（千戸）	家庭用	110,276	109,097	1,179	1.1%
	商業用他	4,702	4,778	▲ 76	▲1.6%
	計	114,978	113,875	1,103	1.0%

		当年4月－7月	前年同期	増減	前年比（%）
ガス販売量（千㎥）	家庭用	2,639,841	2,684,607	▲ 44,766	▲ 1.7%
	商業用他	8,892,000	8,946,535	▲ 54,535	▲ 0.6%
	計	11,531,841	11,631,143	▲ 99,301	▲ 0.9%

（41.8605MJ=1万kcal換算）

2026年累計(1月-7月) コミュニティーガス事業生産動態統計の概況

出典:ガス市場整備課 簡易ガス事業生産動態統計の概況

	地点群数				許可地点数(件)				メーター取付数(個)				調定数(件)				(内家庭用調定数)(件)			
	2026年累計(1月-7	前年同期	増減	前年比(%)	2026年累計(1月-7	前年同期	増減	2026年累計(1月-7月)	2026年累計(1月-7月)	前年同期	増減	2026年累計(1月-7	2026年累計(1月-7月)	前年同期	増減	2026年累計(1月-7月)	2026年累計(1月-7月)	前年同期	増減	2026年累計(1月-7月)
北海道	2,426	2,415	11	0.5%	991,573	989,588	1,985	0.2%	682,666	684,068	▲ 1,402	▲0.2%	551,670	557,397	▲ 5,727	▲1.0%	542,932	548,610	▲ 5,678	▲ 1.0%
東北	4,136	4,141	▲ 5	▲0.1%	1,059,660	1,060,234	▲ 574	▲0.1%	792,070	794,355	▲ 2,285	▲0.3%	624,436	630,303	▲ 5,867	▲0.9%	616,153	621,974	▲ 5,821	▲ 0.9%
関東	14,046	14,117	▲ 71	▲0.5%	3,610,306	3,628,141	▲ 17,835	▲0.5%	2,589,105	2,607,302	▲ 18,197	▲0.7%	2,182,228	2,199,576	▲ 17,348	▲0.8%	2,160,618	2,177,767	▲ 17,149	▲ 0.8%
中部	4,543	4,596	▲ 53	▲1.2%	1,229,388	1,235,634	▲ 6,246	▲0.5%	883,461	892,247	▲ 8,786	▲1.0%	744,788	752,856	▲ 8,068	▲1.1%	739,543	747,582	▲ 8,039	▲ 1.1%
北陸	1,869	1,886	▲ 17	▲0.9%	404,024	405,698	▲ 1,674	▲0.4%	254,857	258,753	▲ 3,896	▲1.5%	195,778	197,576	▲ 1,798	▲0.9%	193,991	195,926	▲ 1,935	▲ 1.0%
近畿	6,666	6,768	▲ 102	▲1.5%	1,404,838	1,432,682	▲ 27,844	▲1.9%	1,063,609	1,073,903	▲ 10,294	▲1.0%	804,882	817,094	▲ 12,212	▲1.5%	799,546	811,902	▲ 12,356	▲ 1.5%
中国	4,127	4,119	8	0.2%	943,775	943,184	591	0.1%	646,743	643,592	3,151	0.5%	508,004	510,541	▲ 2,537	▲0.5%	505,101	507,582	▲ 2,481	▲ 0.5%
四国	2,505	2,493	12	0.5%	509,366	508,737	629	0.1%	399,834	399,237	597	0.1%	288,892	292,841	▲ 3,949	▲1.3%	288,272	292,221	▲ 3,949	▲ 1.4%
九州	8,367	8,334	33	0.4%	2,129,354	2,128,363	991	0.0%	1,596,788	1,599,399	▲ 2,611	▲0.2%	1,301,375	1,312,706	▲ 11,331	▲0.9%	1,294,184	1,305,516	▲ 11,332	▲ 0.9%
沖縄	1,547	1,520	27	1.8%	256,431	253,959	2,472	1.0%	251,301	249,121	2,180	0.9%	226,222	221,812	4,410	2.0%	226,061	221,644	4,417	2.0%
全国	50,232	50,389	▲ 157	▲0.3%	12,538,715	12,586,220	▲ 47,505	▲0.4%	9,160,434	9,201,977	▲ 41,543	▲0.5%	7,428,275	7,492,702	▲ 64,427	▲0.9%	7,366,401	7,430,724	▲ 64,323	▲ 0.9%

※新規地点群 累計 地点群…地点

(100.4652MJ=24,000kcal換算)

	販売量(㎥)												家庭用単位消費量(㎥/戸)			
	2026年累計(1月-7月)			前年同月累計			前年比						2026年累計(1月-7月)	前年同月累計	増減	前年比(%)
	家庭用	商業用他	合計	家庭用	商業用他	合計	家庭用	%	商業用他	%	合計	%				
北海道	5,127,324	1,003,621	6,130,945	2,995,440	3,089,134	6,084,574	2,131,884	71.2%	▲ 2,085,513	▲67.5%	46,371	0.8%	9.3	5.4	3.9	72.2%
東北	5,995,043	1,111,722	7,106,765	3,148,768	4,110,904	7,259,672	2,846,275	90.4%	▲ 2,999,182	▲73.0%	▲ 152,907	▲2.1%	9.6	5.0	4.6	92.0%
関東	24,853,656	2,587,081	27,440,737	13,887,174	14,234,581	28,121,755	10,966,482	79.0%	▲ 11,647,500	▲81.8%	▲ 681,018	▲2.4%	11.4	6.3	5.1	81.0%
中部	8,597,224	463,937	9,061,161	5,025,871	4,371,003	9,396,874	3,571,353	71.1%	▲ 3,907,066	▲89.4%	▲ 335,713	▲3.6%	11.5	6.7	4.8	71.6%
北陸	1,615,928	196,379	1,812,307	903,661	1,009,458	1,913,119	712,267	78.8%	▲ 813,079	▲80.5%	▲ 100,812	▲5.3%	8.3	4.6	3.7	80.4%
近畿	8,293,685	402,268	8,695,953	4,785,124	4,400,568	9,185,692	3,508,561	73.3%	▲ 3,998,300	▲90.9%	▲ 489,739	▲5.3%	10.3	5.9	4.4	74.6%
中国	5,170,066	223,565	5,393,631	3,042,666	2,649,679	5,692,345	2,127,400	69.9%	▲ 2,426,114	▲91.6%	▲ 298,714	▲5.2%	10.2	6.0	4.2	70.0%
四国	2,546,947	40,556	2,587,503	1,458,345	1,275,016	2,733,361	1,088,602	74.6%	▲ 1,234,460	▲96.8%	▲ 145,858	▲5.3%	8.8	5.0	3.8	76.0%
九州	11,720,715	530,662	12,251,377	6,863,721	6,235,097	13,098,818	4,856,994	70.8%	▲ 5,704,435	▲91.5%	▲ 847,441	▲6.5%	9.0	5.2	3.8	73.1%
沖縄	1,431,125	8,886	1,440,011	760,736	744,542	1,505,278	670,389	88.1%	▲ 735,656	▲98.8%	▲ 65,267	▲4.3%	6.3	3.4	2.9	85.3%
全国	75,351,713	6,568,677	81,920,390	42,871,506	42,119,982	84,991,488	32,480,207	75.8%	▲ 35,551,305	▲84.4%	▲ 3,071,098	▲3.6%	10.1	5.7	4.4	77.2%

2026年累計(1月-7月) 平均気温		
出典:気象庁		前年比
札幌	9.2℃	▲0.8℃
仙台	12.5℃	▲0.6℃
東京	15.8℃	▲0.2℃
名古屋	16.2℃	0.4℃
富山	14.2℃	0.2℃
大阪	16.7℃	0.3℃
広島	16.3℃	0.6℃
高松	16.4℃	0.3℃
福岡	17.2℃	0.7℃
那覇	22.6℃	0.5℃
全国	15.7℃	0.1℃

参考 2026年(1月－7月)累計 一般ガス事業のガス販売量実績

出典:経産省iP

		当年1月－7月	前年同期	増減	前年比(%)
お客さま件数(千戸)	家庭用	192,544	190,542	2,002	1.0%
	商業用他	8,257	8,371	▲ 114	▲ 1.4%
	計	200,800	198,912	1,888	0.9%

		当年1月－7月	前年同期	増減	前年比(%)
ガス販売量(千㎥)	家庭用	6,359,812	6,046,997	312,815	5.2%
	商業用他	16,787,367	16,362,957	424,410	2.6%
	計	23,147,179	22,409,954	737,225	3.3%

(41.8605MJ=1万kcal換算)

2026年度
第3回業務委員会
資料№8-2

ガス事業生産動態統計の概況
（ガス小売事業（特定ガス発生設備においてガスを発生させ、導管によりこれを供給するものに限る。））

（令和8年5月分）

資源エネルギー庁
電力・ガス事業部
ガス市場整備室

令和8年5月分のガス小売事業（特定ガス発生設備においてガスを発生させ、導管によりこれを供給するものに限る。）の総生産量（販売量）は、対前年同月比95.1%、調定数は、対前年同月比99.1%、平均販売量は、対前年同月比96.0%だった。

（１）供給地点群数等

供給地点群数及び供給地点数は、それぞれ7,178（対前月より1地点群増加、対前年同月比99.6%）、1,790,562（対前月より895地点減少、対前年同月比99.6%）となった。

（２）需要家メーター取付数等

需要家メーター取付数は、1,308,151個（対前年同月比99.5%）で対前月1,020個の減少（対前月比99.9%）、調定数は、1,061,143件（対前年同月比99.1%）で対前月285件の減少（対前月比100.0%）、そのうち家庭用需要家メーター取付数は、1,296,410個、調定数は、1,052,309件である。

（３）総生産量（販売量）

総生産量（販売量）は、9,867,991㎥で、そのうち家庭用は、9,194,578㎥（構成比93.2%）となっている。

平均販売量

時間軸コード	年月	経済産業局名	生産量（販売量） 対前年同月比	生産量（販売量） 対前年同月比	平均販売量	平均販売量	平均販売量
			家庭用	総販売量	2025年5月	2026年5月	対前年同月比
			%	%	㎥／月	㎥／月	%
2026000505	202605	北海道局	98.49	97.81	8.34	8.26	98.95
2026000505	202605	東北局	95.65	95.78	10.26	9.92	96.7
2026000505	202605	関東局	94.69	95.01	10.82	10.37	95.83
2026000505	202605	中部局	94.45	95.21	10.74	10.35	96.38
2026000505	202605	北陸支局	93.54	95.07	8.62	8.24	95.54
2026000505	202605	近畿局	93.03	93.66	9.82	9.35	95.16
2026000505	202605	中国局	96.18	96.21	9.34	9.04	96.83
2026000505	202605	四国局	95.86	95.94	8.09	7.88	97.43
2026000505	202605	九州局	94.48	94.75	8.59	8.21	95.62
2026000505	202605	沖縄局	91.79	91.83	6.39	5.77	90.25
2026000505	202605	全　国	94.8	95.14	9.68	9.3	96.04

┼集計表（令和8年5月分） 総括表

項目1	項目2	項目3	単位	北海道局	東北局	関東局	中部局	北陸支局	近畿局	中国局	四国局	九州局	沖縄局	い号合計	ろ号合計	合　　計
供給地点群数			個	347	591	2,006	649	267	952	590	358	1,196	222			7,178
	(うち圧縮天然ガス)		個	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0			22
供給地点数			個	141,731	151,409	515,560	175,498	57,718	200,109	134,866	72,810	304,196	36,665			1,790,562
	(うち圧縮天然ガス)		個	0	0	4,128	0	0	0	0	0	0	0			4,128
原料	月始在庫量		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	5,184,780	9,902	5,194,682
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			7,140
	受入量		kg	1,291,712	1,696,521	6,145,449	1,970,018	434,279	1,899,415	1,110,508	605,267	2,853,067	363,965	18,349,783	20,418	18,370,201
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	48,751	0	0	0	0	0	0	0			48,751
	消費量		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	8,703,122	22,461	8,725,583
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			14,940
	過欠補正		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	414,477	447	414,924
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			1,791
	月末在庫量		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	4,965,544	8,306	4,973,850
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			7,140
需要家メーター数	家庭用取付数	取付数	個	95,538	111,582	365,564	125,065	36,047	150,762	91,913	56,994	227,039	35,906			1,296,410
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,547	0	0	0	0	0	0	0			3,547
		調定数	個	77,548	88,042	308,527	105,529	27,759	114,088	72,262	41,196	184,939	32,419			1,052,309
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,046	0	0	0	0	0	0	0			3,046
	商業用	取付数	個	1,510	1,259	3,548	737	285	711	262	135	693	20			9,160
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0			16
		調定数	個	862	920	2,740	597	183	566	205	72	608	13			6,766
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0			15
	その他	取付数	個	479	310	404	216	86	257	254	23	537	15			2,581
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
		調定数	個	384	262	339	146	69	202	207	17	432	10			2,068
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	計	取付数	個	97,527	113,151	369,516	126,018	36,418	151,730	92,429	57,152	228,269	35,941			1,308,151
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,563	0	0	0	0	0	0	0			3,563
		調定数	個	78,794	89,224	311,606	106,272	28,011	114,856	72,674	41,285	185,979	32,442			1,061,143
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,061	0	0	0	0	0	0	0			3,061
生産量 (販売量)	家庭用		m^3	559,289	781,519	2,968,586	1,046,916	204,670	1,022,111	638,521	320,511	1,466,629	185,826			9,194,578
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	55,007	0	0	0	0	0	0	0			55,007
	商業用		m^3	41,422	77,785	208,074	45,382	11,568	30,033	9,624	2,530	29,036	1,120			456,574
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	1,103	0	0	0	0	0	0	0			1,103
	その他		m^3	49,789	25,685	53,697	7,996	14,564	21,392	9,134	2,346	32,109	127			216,839
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	計		m^3	650,500	884,989	3,230,357	1,100,294	230,802	1,073,536	657,279	325,387	1,527,774	187,073			9,867,991
	(うち圧縮天然)		m^3	0	0	56,110	0	0	0	0	0	0	0			56,110

ガス事業生産動態統計の概況
（ガス小売事業（特定ガス発生設備においてガスを発生させ、導管によりこれを供給するものに限る。））

（令和8年6月分）

資源エネルギー庁
電力・ガス事業部
ガス市場整備室

令和8年6月分のガス小売事業（特定ガス発生設備においてガスを発生させ、導管によりこれを供給するものに限る。）の総生産量（販売量）は、対前年同月比90.8%、調定数は、対前年同月比99.1%、平均販売量は、対前年同月比91.6%だった。

（１）供給地点群数等

供給地点群数及び供給地点数は、それぞれ7,175（対前月より3地点群減少、対前年同月比99.6%）、1,790,121（対前月より441地点減少、対前年同月比99.6%）となった。

（２）需要家メーター取付数等

需要家メーター取付数は、1,307,763個（対前年同月比99.5%）で対前月388個の減少（対前月比100.0%）、調定数は、1,058,939件（対前年同月比99.1%）で対前月2,204件の減少（対前月比99.8%）、そのうち家庭用需要家メーター取付数は、1,296,018個、調定数は、1,050,188件である。

（３）総生産量（販売量）

総生産量（販売量）は、7,731,596㎥で、そのうち家庭用は、7,099,766㎥（構成比91.8%）となっている。

平均販売量

時間軸コード	年月	経済産業局名	生産量（販売量） 対前年同月比	生産量（販売量） 対前年同月比	平均販売量	平均販売量	平均販売量
			家庭用	総販売量	2025年6月	2026年6月	対前年同月比
			%	%	㎥／月	㎥／月	%
2026000606	202606	北海道局	97.06	97.36	5.69	5.6	98.47
2026000606	202606	東北局	93.88	93.07	9.03	8.48	93.94
2026000606	202606	関東局	91.34	92.38	9.12	8.5	93.16
2026000606	202606	中部局	89.72	90.8	8.34	7.67	91.93
2026000606	202606	北陸支局	91.09	90.82	7.17	6.57	91.53
2026000606	202606	近畿局	85.18	85.93	8.15	7.11	87.23
2026000606	202606	中国局	86.89	87.4	7.53	6.62	87.88
2026000606	202606	四国局	89.62	89.76	6.88	6.28	91.27
2026000606	202606	九州局	86.42	87.35	7.17	6.32	88.16
2026000606	202606	沖縄局	102.69	102.61	5.19	5.23	100.73
2026000606	202606	全　国	90.05	90.79	7.97	7.3	91.63

ガス事業生産動態統計集計表（令和8年6月分） 総括表

項目1	項目2	項目3	単位	北海道局	東北局	関東局	中部局	北陸支局	近畿局	中国局	四国局	九州局	沖縄局	い号合計	ろ号合計	合　　計
供給地点群数			個	347	591	2,006	646	267	952	590	358	1,196	222			7,175
	(うち圧縮天然ガス)		個	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0			22
供給地点数			個	141,727	151,398	515,582	175,332	57,718	200,035	134,767	72,702	304,195	36,665			1,790,121
	(うち圧縮天然ガス)		個	0	0	4,128	0	0	0	0	0	0	0			4,128
原料	月始在庫量		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	4,956,887	8,306	4,965,193
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			7,140
	受入量		kg	979,094	1,511,836	5,185,245	1,633,734	339,352	1,499,314	907,869	481,301	2,349,655	325,447	15,190,973	21,874	15,212,847
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	39,680	0	0	0	0	0	0	0			39,680
	消費量		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	6,930,699	25,975	6,956,674
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			24,278
	過欠補正		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	244,460	2,848	247,308
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			13,024
	月末在庫量		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	4,866,529	7,053	4,873,582
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			7,140
需要家メーター数	家庭用取付数	取付数	個	95,496	111,563	365,496	124,937	36,013	150,845	91,869	56,880	227,013	35,906			1,296,018
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,548	0	0	0	0	0	0	0			3,548
		調定数	個	77,305	87,852	307,948	105,355	27,701	113,788	72,161	41,057	184,512	32,509			1,050,188
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,051	0	0	0	0	0	0	0			3,051
	商業用	取付数	個	1,510	1,259	3,548	740	287	712	260	135	696	20			9,167
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0			16
		調定数	個	852	918	2,736	594	186	530	205	71	598	13			6,703
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0			15
	その他	取付数	個	477	310	404	217	84	256	254	22	539	15			2,578
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
		調定数	個	385	263	340	135	67	201	208	16	423	10			2,048
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	計	取付数	個	97,483	113,132	369,448	125,894	36,384	151,813	92,383	57,037	228,248	35,941			1,307,763
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,564	0	0	0	0	0	0	0			3,564
		調定数	個	78,542	89,033	311,024	106,084	27,954	114,519	72,574	41,144	185,533	32,532			1,058,939
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,066	0	0	0	0	0	0	0			3,066
生産量 (販売量)	家庭用		m^3	381,596	654,062	2,394,946	761,684	158,160	766,966	460,382	252,600	1,100,738	168,632			7,099,766
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	41,649	0	0	0	0	0	0	0			41,649
	商業用		m^3	30,603	69,014	193,713	43,230	10,306	25,598	9,069	2,450	28,845	1,038			413,866
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	873	0	0	0	0	0	0	0			873
	その他		m^3	27,952	32,334	54,586	8,372	15,115	21,828	10,980	3,239	43,236	322			217,964
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	計		m^3	440,151	755,410	2,643,245	813,286	183,581	814,392	480,431	258,289	1,172,819	169,992			7,731,596
	(うち圧縮天然)		m^3	0	0	42,522	0	0	0	0	0	0	0			42,522

ガス事業生産動態統計の概況
（ガス小売事業（特定ガス発生設備においてガスを発生させ、導管によりこれを供給するものに限る。））

（令和8年7月分）

資源エネルギー庁
電力・ガス事業部
ガス市場整備室

令和8年7月分のガス小売事業（特定ガス発生設備においてガスを発生させ、導管によりこれを供給するものに限る。）の総生産量（販売量）は、対前年同月比109.0%、調定数は、対前年同月比99.1%、平均販売量は、対前年同月比110.0%だった。

（１）供給地点群数等

供給地点群数及び供給地点数は、それぞれ7,165（対前月より10地点群減少、対前年同月比99.6%）、1,788,870（対前月より1,251地点減少、対前年同月比99.6%）となった。

（２）需要家メーター取付数等

需要家メーター取付数は、1,306,899個（対前年同月比99.5%）で対前月864個の減少（対前月比99.9%）、調定数は、1,057,876件（対前年同月比99.1%）で対前月1,063件の減少（対前月比99.9%）、そのうち家庭用需要家メーター取付数は、1,295,145個、調定数は、1,049,078件である。

（３）総生産量（販売量）

総生産量（販売量）は、6,797,496㎥で、そのうち家庭用は、6,104,435㎥（構成比89.8%）となっている。

平均販売量

時間軸コード	年月	経済産業局名	生産量（販売量）対前年同月比	生産量（販売量）対前年同月比	平均販売量	平均販売量	平均販売量
			家庭用	総販売量	2025年7月	2026年7月	対前年同月比
			%	%	㎥／月	㎥／月	%
2026000707	202607	北海道局	107.83	104.22	4.55	4.8	105.45
2026000707	202607	東北局	110.11	105.58	7.01	7.48	106.67
2026000707	202607	関東局	113.45	113.92	6.51	7.49	115
2026000707	202607	中部局	112.8	112.43	5.98	6.81	113.97
2026000707	202607	北陸支局	93.83	92.72	5.98	5.61	93.85
2026000707	202607	近畿局	106.91	106.8	5.73	6.21	108.48
2026000707	202607	中国局	110.33	108.16	5.39	5.84	108.5
2026000707	202607	四国局	110.29	109.94	4.94	5.53	111.92
2026000707	202607	九州局	104.7	105.16	5.32	5.65	106.11
2026000707	202607	沖縄局	106.89	106.81	4.22	4.32	102.26
2026000707	202607	全　国	109.66	108.98	5.84	6.43	109.98

ガス事業生産動態統計集計表（令和8年7月分） 総括表

項目1	項目2	項目3	単位	北海道局	東北局	関東局	中部局	北陸支局	近畿局	中国局	四国局	九州局	沖縄局	い号合計	ろ号合計	合　　計
供給地点群数			個	346	591	2,003	645	267	950	589	357	1,195	222			7,165
	(うち圧縮天然ガス)		個	0	0	21	0	0	0	0	0	0	0			21
供給地点数			個	141,587	151,396	515,247	175,214	57,718	199,676	134,646	72,614	304,107	36,665			1,788,870
	(うち圧縮天然ガス)		個	0	0	3,880	0	0	0	0	0	0	0			3,880
原料	月始在庫量		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	4,866,415	7,053	4,873,468
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			7,140
	受入量		kg	788,516	1,372,333	4,564,226	1,388,826	346,396	1,374,200	760,612	462,961	2,191,635	270,883	13,495,111	25,477	13,520,588
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	38,117	0	0	0	0	0	0	0			38,117
	消費量		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	6,174,008	23,669	6,197,677
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			10,947
	過欠補正		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	247,593	1,041	248,634
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			−3,583
	月末在庫量		kg	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	4,834,019	9,902	4,843,921
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x			7,140
需要家メーター数	家庭用取付数	取付数	個	95,428	111,535	365,458	124,786	36,011	150,758	91,715	56,807	226,741	35,906			1,295,145
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,471	0	0	0	0	0	0	0			3,471
		調定数	個	77,211	87,700	307,516	105,149	27,624	113,723	72,089	40,936	184,551	32,579			1,049,078
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,045	0	0	0	0	0	0	0			3,045
	商業用	取付数	個	1,509	1,260	3,549	739	288	709	258	135	692	20			9,159
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0			16
		調定数	個	849	911	2,732	601	187	559	202	71	603	13			6,728
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0			15
	その他	取付数	個	477	310	405	215	85	274	254	22	538	15			2,595
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
		調定数	個	386	261	334	143	68	216	204	16	432	10			2,070
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	計	取付数	個	97,414	113,105	369,412	125,740	36,384	151,741	92,227	56,964	227,971	35,941			1,306,899
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,487	0	0	0	0	0	0	0			3,487
		調定数	個	78,446	88,872	310,582	105,893	27,879	114,498	72,495	41,023	185,586	32,602			1,057,876
		(うち圧縮天然ガス)	個	0	0	3,060	0	0	0	0	0	0	0			3,060
生産量 (販売量)	家庭用		m^3	315,627	545,552	2,064,620	669,758	130,450	664,429	398,653	219,535	956,710	139,101			6,104,435
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	35,597	0	0	0	0	0	0	0			35,597
	商業用		m^3	33,705	79,747	207,115	42,489	9,981	23,113	9,008	2,294	27,224	1,108			435,784
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	923	0	0	0	0	0	0	0			923
	その他		m^3	27,445	39,269	55,160	9,351	16,088	23,716	16,057	5,032	64,649	510			257,277
	(うち圧縮天然ガス)		m^3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	計		m^3	376,777	664,568	2,326,895	721,598	156,519	711,258	423,718	226,861	1,048,583	140,719			6,797,496
	(うち圧縮天然)		m^3	0	0	36,520	0	0	0	0	0	0	0			36,520